観光白書2011

因幡ぴょん兎くん　　しろぴょんちゃん

神話の里・白兎　マスコットキャラクター

平成23年6月

鳥　取　市

はじめに

本年3月に発生した未曾有の東日本大震災の影響により、国内外からの観光客は減少の傾向にあり、本市においても観光産業はもとより、地域経済も大きな影響を受けていますが、観光を核とした地域経済の活性化をこれまで以上に進めていくことが重要となっています。

本市としても、平成22年度は山陰海岸ジオパークの世界ジオパークネットワークへの加盟や鳥取砂丘「砂の美術館」第4期展示の開催、白兎海岸をクローズアップした観光振興施策の強化など、観光地の魅力を高める取り組みを積極的に進めてまいりました。

今後、本市では山陰海岸ジオパークとともに、鳥取砂丘と、「砂の美術館」を中心とした「砂像のまち鳥取市」を実現するため、「魅力ある観光地づくり」への官・民一体となった取り組みを展開し、本市の知名度を広く世界にPRしていきます。また、平成24年度の鳥取自動車道の全線開通を見据え、関西圏や山陽圏、四国をはじめとする各地域で、「鳥取・因幡」をPRするとともに、人・物・情報の交流を積極的に展開していきたいと考えています。

本白書は、第9次鳥取市総合計画の「ビジットとっとりの展開」とあいまって、①「魅力ある観光地づくり」、②「観光産業の基幹産業としての確立」、③「広域・国際観光の推進」を基本方針としており、鳥取市の観光の現状や課題及び今後の方向性について記述しています。白書は今後も毎年発行する予定としており、本市観光の重要なガイドラインの役割を果たすことを目指しています。

最後に、本白書の作成にあたり、御協力いただいた関係機関に厚く御礼申し上げるとともに、この白書を本市及び県東部の観光の振興のため、最大限、御活用いただければ幸いに存じます。

鳥取市長　竹　内　　功

目 次

はじめに
観光白書2011のポイント ―― 1
第1部 観光の現状
Ⅰ 観光白書を作成するにあたって ―― 9
Ⅱ 本市を取り巻く状況 ―― 9
1. 社会環境の変化 ―― 9
2. 旅行形態や観光産業市場の変化 ―― 10
3. 国際観光の推移 ―― 11
4. 観光業における産業経済効果 ―― 13
5. 鳥取・因幡地域、県内を取り巻く状況 ―― 13
Ⅲ 本市の観光の現状 ―― 15
1. 観光動向 ―― 15
2. 宿泊動向 ―― 19
3. 交通機関の動向 ―― 21
Ⅳ 本市の観光施策 ―― 26
1. 「山陰海岸ジオパーク」世界ジオパークネットワーク加盟認定 ―― 26
2. 砂の美術館の開催と砂像文化の普及 ―― 29
3. 神話の故郷・白兎振興 ―― 32
4. イベント開催事業 ―― 34
5. 観光宣伝事業 ―― 43
6. 鳥取県の主な観光施設の状況 ―― 46
7. コンベンション誘致事業 ―― 49
8. 温泉地の活性化 ―― 50
9. 鹿野往来交流館オープン ―― 52
10. 広域観光の推進 ―― 52
11. 国際観光の推進 ―― 54
12. おもてなしの向上 ―― 54
13. 二次交通の充実 ―― 57
14. 鳥取市観光協会 ―― 60
第2部 観光の展望
Ⅰ 本市の主な課題や今後の方向性ならびに想定される施策 ―― 61
1. 魅力ある観光地づくり ―― 61
2. 観光産業の基幹産業としての確立 ―― 65
3. 広域・国際観光の推進 ―― 66
Ⅱ 鳥取市を取り巻く状況と今後のイベント等 ―― 68
巻末：コンベンション・観光産業育成支援事業の要綱 ―― 78

観光白書2011のポイント

Ⅰ 鳥取市観光白書を作成する目的

平成22年10月に山陰海岸ジオパークの世界ジオパークネットワーク加盟が認定され、12月には砂の美術館の通算来館者数が100万人を突破しました。観光産業は裾野が広く、地域経済の波及効果が高い産業として注目されています。本市は観光産業を基幹産業として確立していくため、観光の現状や課題を分析し、今後の観光施策に反映させていくことを目的に、毎年、観光白書を発行します。

Ⅱ 本市を取り巻く社会環境の変化

1. 社会環境の変化

(1)国内宿泊観光旅行の回数が減少←経済不況や少子高齢化に伴う人口減少、円高による海外旅行の増加

(2)観光資源としての観光地の魅力を活かした地域間競争の激化←他地域との差別化を図る取り組みの強化

(3)情報通信技術(ICT技術)の発達←マスメディア、ホームページに加えて、ブログ、SNS、携帯電話等で、多くの情報を容易に入手することができるようになり、個人で簡単に旅行組み立てが可能になり、旅行形態の多様化が進行

2. 旅行形態や観光ニーズの変化

(1)団体旅行の減少←「個人旅行」「小グループ旅行」の活発化

(2)名所、旧跡、リゾートライフを楽しむ旅行形態の変化←温泉リゾートライフを満喫したり、グリーンツーリズムや街歩き等の体験参加型旅行の増加

(3)訪日外国人旅行客の増加←韓国・台湾・中国からの観光客増加

3. 鳥取・因幡地域、県内を取り巻く状況

(1)山陰海岸ジオパークの世界ジオパークネットワーク加盟認定

(2)鳥取自動車道の鳥取県内側開通に伴う、関西地区、中国地区の観光客の増加

(3)定住自立圏構想の観光分野における鳥取県東部1市4町の連携強化

Ⅲ 本市の観光の現状

1. 観光動向

(1)本市の観光入込客(H21年)　※鳥取県集計

・鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺　278.6万人(前年比7.5%増)
(第3期砂の美術館・鳥取・因幡の祭典の効果によるもの)

(2)観光地への入込客数(平成22年)※鳥取市集計

・鳥取砂丘　177.4万人(前年比10.2%減、前々年比8.2%増)

(3)コンベンションの誘致件数とその参加者数

・H20年度…　54件　19,071人
・H21年度…　75件　25,118人
・H22年度…　80件　30,229人(H23.3現在見込)

2. 宿泊動向

(1)本市の宿泊客延べ人数　※鳥取市集計

・H21　36.8万人⇒H22　33.3万人

(2)いなば温泉郷の入湯客数　※鳥取県集計

(鳥取・吉岡・浜村・鹿野・岩井温泉)

・H20　162.9百人⇒H21　162.7百人

鳥取県内の地域別観光入込客数(実人数)の推移

資料:平成21年観光客入込動態調査結果(鳥取県)

鳥取砂丘の入込客延べ人数

資料:鳥取市調べ

Ⅳ 本市の観光施策（平成22年度の主なもの）

本市は観光産業を基幹産業として確立してくため、観光入込客の増加を目指し、魅力ある観光地づくりや歴史・自然・文化・食などの貴重な観光資源の磨き上げ、広域観光や国際観光の推進、おもてなしの向上に向けた取り組みを進めています。

1. 山陰海岸ジオパークの世界ジオパークネットワーク加盟認定が決定

鳥取・兵庫・京都の3府県6市町の官民で組織する山陰海岸ジオパークネットワーク協議会と連携を図りながら、積極的な取り組みにより、平成22年10月に山陰海岸ジオパークの世界ジオパークネットワーク加盟が認定されました。現在では、ジオエリア内の自然遺産の保護・保全、教育・調査研究や産業振興、ジオツーリズムの推進に向けた取り組みを進めています。

また、鳥取砂丘は本市における観光の重要な資源であり、将来にわたって鳥取砂丘の保護・保全と再生の取り組みが必要です。その具体的な取り組みとして、多くの団体・企業や市民との協働による市民一斉清掃や除草活動等を積極的に推進しています。

○ボランティア除草の実績（H22）・・・実働日数27日、参加延べ人数3,816人、除草面積42.3ha

○市民一斉清掃の実績（H22）・・・参加延べ人数　7,200人　処理量　7.4t

2. 砂の美術館の開催と「砂像のまち鳥取市」の取り組み

砂の美術館は、平成22年4月29日から平成23年1月10日まで「砂で世界旅行・アフリカ～偉大なる大陸の歩みを訪ねて」を作品テーマに第4期展示を開催しました。期間中の入館者数は、目標の400,000人を超える414,323人となり、「砂像のまち鳥取市」の中核的な取り組みとして定着しています。

また、期間中の平成22年12月23日に第1期からの「砂の美術館」通算入館者数が100万人を達成しました。

【砂像文化の普及】

①鳥取砂丘・砂の美術館－第4期展示…H22.4.29～H23.1.10　来館者数 414,323人

②OSAKA光のルネサンス…H22.12.11～25　会場：大阪市中ノ島周辺　来場者　286万人

③大国主命と八上姫の恋物語をモチーフとした砂像を白兎神社入口に制作・設置…H22.12～

3. 鳥取しゃんしゃん祭の開催

本市の夏の風物詩ともいえる「鳥取しゃんしゃん祭」は、新たな取り組みとして、8月7日から16日までの期間を「しゃんしゃんウィーク」とし、祭の華である「一斉傘踊り」をはじめ様々なイベントを開催しました。しゃんしゃんウィーク期間中の観客数は、467,200人と過去最高を記録し、その経済波及効果は13億7200万円と推計されるとともに、142人の雇用創出効果が見込めるなど大きな成果を収めました。

4. 神話の故郷・白兎の観光振興

日本最古の歴史書と言われる「古事記」に記されている「因幡の白兎」の舞台となったのが、白兎海岸です。平成23年が干支の卯年となることを踏まえ、縁結びの神様で知られる「白兎神社」を舞台に、婚活イベント、恋人の聖地PRの推進等、「縁結び」をキーワードに新たな観光施策を展開しています。

5. 鳥取・因幡観光ネットワーク協議会

「2009鳥取・因幡の祭典」の取り組みを2010年度から引き継ぐ鳥取・因幡地域の行政、経済団体、観光協会などで構成される、「鳥取・因幡観光ネットワーク協議会」が、平成22年2月に設立されました。

当協議会の事業では、1市4町が共同で関西や山陽地方へキャラバン隊を派遣したほか、因幡地域の観光パンフレットの作成、新聞やテレビ、雑誌等を活用した広報宣伝を行い、平成23年4月からは、JR西日本及び鳥取県と共同してJR西日本重点送客キャンペーン「来なんせ鳥取・因幡の国キャンペーン」を展開し、鳥取県東部の魅力を全国に発信しています。

6. 国際観光の推進

本市の国際観光の取り組みとして、今後の増加が見込まれる外国人観光客をサポートするために、「鳥取市国際観光客サポートセンター」をJR鳥取駅構内に平成22年11月に開設するとともに、市内の観光業者等を対象に「外国人観光客おもてなし研修」を開催しました。

また、平成22年9月に、鳥取県内で行われた韓国ドラマ「アテナ」ロケでは、鳥取市内においても「鳥取砂丘」、「白兎海岸」等で撮影が行われ、本市はこのロケ撮影活動を積極的に支援し、韓国をはじめとする外国人観光客の誘致に取り組みました。今後も官民が一体となって、国際観光推進の取り組みを積極的に行っていきます。

7. おもてなしの向上

魅力ある観光地づくりに向け、本市は、鳥取空港－鳥取砂丘間乗合ジャンボタクシー運行支援事業等の二次交通の整備充実や、観光ホスピタリティの向上を目的に、観光大学事業、観光ボランティアガイド事業を実施し、着地型観光の受入態勢の強化を図ることで、おもてなしの向上に取り組んでいます。

Ⅴ 本市の主な課題や今後の方向性並びに想定される施策

観光白書では、本市の観光の現状を洗い出すとともに、課題を整理し、今後の方向性や想定される施策を例示します。

1. 魅力ある観光地づくり

（1）山陰海岸ジオパークの特性を活かした取り組みの推進

【主な課題】

平成22年10月に「世界ジオパークネットワーク」に認定された鳥取砂丘を含む山陰海岸ジオパークでは、官民が一体となって、自然環境の保護・保全を行うとともに、観光など地域産業に活用していく持続的な取り組みが求められています。

【今後の方向性】

①山陰海岸ジオパークの情報発信と、官民一体となったジオエリアの貴重な地質遺産の保護・保全や教育、観光、地域産業の各分野での活用を推進

②ジオエリアの豊富な観光資源を活用した、魅力ある観光ルート作りや商品造成

【想定される施策】

◇関係法令・条例による鳥取市の山陰海岸ジオパークエリアの地質保全・保護の取り組みの推進

◇山陰海岸ジオパークの貴重な地質遺産や多彩な自然を背景にした人々の文化や歴史を伝えるジオガイドの養成

◇山陰海岸ジオパークの豊富な観光資源を活用した体験・学習型旅行の企画・造成

◇山陰海岸ジオパークブランドを活用した魅力ある観光ルート・商品造成の推進

(2)「砂像のまち鳥取市」に向けた取り組み

【主な課題】

「砂の美術館」は平成18年度に第1期を開催して以来、平成22年度第4期までの通算入館者数が100万人を超え、「砂像のまち鳥取市」を印象づけるとともに、県内・外や全世界に広く知れわたるようになりました。

しかし、現在、砂像が展示されていたのは仮設テントであり、悪天候時の対応等、様々な課題を抱えています。今後、恒久的展示施設の整備を図り、砂の美術館のブランド化や安定した管理体制によって、戦略的な旅行商品の造成を行うなど、新たな砂像文化の魅力を創出し、市民や観光客に広く浸透を図るとともに、取り組みを内外に情報発信することが急務となっています。

【今後の方向性】

①世界で唯一の「砂の美術館」の恒久的展示施設の整備し、多くの観光客の誘致を推進
②まちなか砂像や市民レベルでの砂像制作の取り組みを促進し、市民の砂像文化の啓発・普及
③砂像制作に携わる市民の人材育成を推進

【想定される施策】

◇「砂の美術館」の恒久展示施設の整備
◇JR西日本重点送客キャンペーン（平成23年4月～6月）に合わせたウェルカム砂像の展示
◇第5期砂の美術館のプレ砂像や全国豊かな海づくり大会放流会場での砂像展示
◇鳥取しゃんしゃん祭に合わせた駅前砂像の制作・展示
◇砂像マイスターを活用した砂像文化の普及・啓発事業の取り組み

(3) 鳥取砂丘の景観保全及び地域が一体となった砂丘の魅力を伝える取り組み

【主な課題】

鳥取砂丘は山陰海岸ジオパークの代表的なジオサイトであり、日本海形成に伴う多彩な地形・地質・風土を残しています。私たちは、この鳥取砂丘の風と砂が織り成す景観や固有の動植物を守り、育てていく必要があります。

【今後の方向性】

①官民協働による除草ボランティア、一斉清掃の活動を支援
②「砂丘のもつ多様な価値、魅力」を伝え、滞在時間を増やす取り組みの推進
③鳥取砂丘再生会議や鳥取大学等と連携を深め、学術的な調査研究を進める取り組みの支援
④鳥取砂丘にふれあう機会を充実する取り組みの推進

【想定される施策】

◇計画的・持続的な除草活動に取り組む除草ツアー・体験などの企画実施
◇ボランティア除草の実践活動を通じたボランティアスタッフの養成
◇砂丘の新たな魅力を提案・発信するイベント企画等の開発、イベント事業等への支援

(4) 地域の観光資源の磨き上げや掘り起こし

【主な課題】

鳥取・因幡地域には、歴史・文化に根ざした伝統行事、地域の食・物産等の多くの魅力ある観光資源があり、それらの磨き上げや掘り起こしが必要となります。

【今後の方向性】

①鳥取しゃんしゃん祭や流しびな行事等の大型イベントの魅力アップと活性化
②地元特産品を使ったアイデア商品の開発や地域の観光資源の磨き上げ

③各地域で開催されているイベントや地域の特色ある観光拠点を活かした誘客の促進

【想定される施策】

◇地域の観光資源の磨き上げや掘り起こし（独自の観光ルートや観光商品等の造成）

◇「縁結び」をキーワードとした「白兎地域」の観光事業の展開

◇ホルモン焼きそば、とうふちくわ、もさえび等地元特産品を使ったアイデア商品の開発

◇B−1グランプリの誘致やB級グルメ関係事業の展開

（5）滞在型観光の促進

【主な課題】

鳥取自動車道の開通により、本市は近畿圏や中国圏からの移動範囲がこれまで以上に日帰り観光圏となってしまい、通過型観光に拍車がかかることが懸念されます。本市を訪れる観光客のニーズに対応した広域的な地域間連携や各種イベント展開、体験型観光の整備等、長時間滞在して楽しめる魅力づくりに努め、滞在型観光を推進する必要があります。また、駅や空港からの二次交通の整備促進も求められています。

【今後の方向性】

①因幡の1市4町が連携して広域観光を展開し、圏内で観光客を滞在させるような取り組みを推進

②大型イベントの魅力アップと活性化

③魅力的な体験型観光商品等の造成

④駅や空港などの公共交通拠点からの二次交通の整備促進

【想定される施策】

◇因幡圏域内、但馬圏域との連携や姫路・岡山・鳥取（HOTトライアングル）連携等、他地域との観光連携を強化

◇鳥取しゃんしゃん祭の新たな魅力アップの取り組み

◇鹿野の街なみなどを活かした長時間そぞろ歩きできるような観光ガイド旅行商品等の造成

◇鳥取空港から鳥取砂丘に至る二次交通の充実

（6）おもてなしの心の向上

【主な課題】

魅力ある観光地づくりに向け、一度訪れた観光客が「また、来たい」と思えるような、「おもてなしの心」の醸成を地域住民全体で取り組むことが重要です。そのためにも、高齢者や障がいのある人にもやさしい観光ホスピタリティの研修や外国人に対する案内ガイド、主要交通拠点と観光地をむすぶ二次交通の整備・充実が必要になってきます。

【今後の方向性】

①障がいのある人や外国人に対応した案内板やパンフレットの整備・充実

②「おもてなしの心」を持って観光客と接する人材の育成

③主要な交通拠点と観光地をむすぶ二次交通の整備・充実

④自動車利用者の利便性向上のため、道の駅の機能の充実

【想定される施策】

◇観光施設、観光地周辺整備や外国語に対応した観光看板の整備・充実

◇観光マイスターの養成とフォローアップを行う取り組み

◇鳥取駅、鳥取空港から鳥取砂丘に至る二次交通の充実

(7) 効果的な誘客宣伝活動の推進

【主な課題】

観光客の観光に関する情報収集の手段が多様化しています。これからは、従来の旅行会社等を通じた誘客活動のみならず、ターゲットに応じた、きめ細やかな情報発信を推進していく必要があります。

【今後の方向性】

①インターネット等を活用し、ターゲットに応じた、きめ細やかな観光情報の発信
②関係機関と連携した効果的な誘客宣伝の推進
③ICT技術を利用した観光情報提供ツールの整備
④鳥取自動車道全線開通を見据えた、本市ターゲットエリアとなる中国・四国・近畿・中京圏への重点的な誘客活動の展開

【想定される施策】

◇観光情報サイトの整備・充実
◇県や県観光連盟等の団体と連携した誘客活動の推進
◇鳥取市観光大使による各圏域での情報発信
◇リアルタイムな気象、観光、宿泊施設情報の提供

2. 観光産業の基幹産業としての確立

(1) 観光産業の育成・支援

【主な課題】

観光産業を本市の基幹産業として振興するためには、官民が一体となった取り組みが重要です。本市では、平成22年度から、観光事業者の育成と地域経済活性化を目的に「観光産業育成支援事業」を創設しました。今後は、その効果を検証し、長期的な展望を持って充実、見直しを図ることが必要です。

【今後の方向性】

①観光産業を育成するため、観光産業事業者の育成・支援
②本市観光の基礎データや観光客のニーズ等を盛り込んだ観光白書等の作成
③観光協会等の観光関連団体と連携及び支援

【想定される施策】

◇ジオパークの推進を図る事業に対する支援強化
◇「砂の美術館」の広報宣伝等の推進を図る事業に対する支援強化
◇観光事業者に対する経営相談体制の確立

(2) コンベンション誘致に向けた取り組みの強化

【主な課題】

コンベンションの開催が地域経済に与える効果は大きく、宿泊業や飲食業などの観光等に関わる産業の活性化には、コンベンションの誘致が大きな役割を持ちます。今後は、コンベンションを受け入れる側として、コンベンション施設、宿泊施設、交通機関などのデータ整理やおもてなしメニューの開発を進める必要があります。

【今後の方向性】

①コンベンション誘致に向けた取り組みの強化
②(財)とっとりコンベンションビューローとの情報共有や、関係各機関との連携強化

③誘致コンベンション目標を設定し、計画的な取り組みを推進

【想定される施策】

◇コンベンション誘致促進策の検討

◇コンベンション誘致推進員による営業活動の強化

◇コンベンション誘致に関する情報の収集強化

(3) 本市の観光産業関係団体に対する支援

【主な課題】

鳥取市観光協会等は、本市観光業界を支える重要な役割を果たしており、長年の実績を有していますが、多様化する価値観や観光客のニーズへの対応、拡大した市域にある魅力ある観光資源の有効活用に向け、行政と一層連携した取り組みが求められています。また、鳥取・因幡の広域観光を進めていくにも鳥取市観光協会がリーダーシップをとりながら、1市4町の行政区域を超えた観光振興を図る取り組みが重要となってきます。そのためには、人的・物的両面にわたる体制強化が必要です。

【今後の方向性】

①鳥取市観光協会の人的・物的両面の体制強化に対する支援

②財政・経営面にわたって、自立できる協会となるよう、財源の確保等の指導・支援

【想定される施策】

◇鳥取市観光協会の体制強化及び法人格と旅行業免許を取得する取り組みに対する支援

3. 広域・国際観光の推進

(1) 広域観光連携の推進

【主な課題】

広域観光は、本市の魅力ある観光資源の発信にとどまらず、他都市との連携によって、あらゆる可能性や新しい観光の取り組みを進めていく上でも、大変重要なものとなっています。特に3府県にまたがる山陰海岸ジオパークや「姫路・岡山・鳥取城下町物語推進協議会（HOTトライアングル）」は、江戸時代の藩主池田家の城下町として繋がりを持つ3都市の取り組みとして、重要な広域連携となっており、これらの連携を核として本市の広域観光を推進していく必要があります。

【今後の方向性】

①「鳥取・因幡観光ネットワーク協議会」を中心とした因幡地域の1市4町による広域観光の推進

②「姫路・岡山・鳥取城下街物語推進協議会（HOTトライアングル）」における観光連携の取り組みの推進

③山陰海岸ジオパークを核とした、但馬圏との観光連携の強化

【想定される施策】

◇「鳥取・因幡観光ネットワーク協議会」が行う事業支援

◇HOTトライアングル3都市同観光プロモーション活動の実施・継続・事業評価の検討

(2) 海外からの観光入込客の増加に向けた取り組みの推進

【主な課題】

外国人観光客の宿泊数が全国でも下位に近い位置にある鳥取県においては、国内旅行市場の大きな伸びが期待できない状況の中、国、県等の関係機関と連携し、官民一体となって外国人観光客の一層の誘客促進を行っていく必要があります。

【今後の方向性】

①鳥取市国際観光推進連絡会による本市の国際観光の推進
②東アジア圏への鳥取空港発着チャーター便の就航促進
③多言語表示による案内標識の設置等、受け入れ体制の整備
④鳥取市の認知度を上げるため、海外への情報発信の強化
⑤海外の旅行会社への旅行商品造成の働きかけ

【想定される施策】

◇多言語表示による案内標識の整備と外国人観光客受け入れ体制の強化
◇鳥取空港発着チャーター便の就航支援の強化
◇アジア圏での観光プロモーション活動の実施
◇外国人観光客向け観光素材の発掘、磨き上げ

第1部 ◎ 観光の現状

Ⅰ 観光白書を作成するにあたって

本市は、今後の観光振興のあり方や基幹産業としての観光産業を確立していくため、観光の現状を体系的に整理した「観光白書」を昨年に続き発行します。

Ⅱ 本市を取り巻く状況

1. 社会環境の変化

(1)近年の経済不況や少子高齢化と人口減少、個人の価値観の多様化などにより、国内宿泊観光旅行の回数は減少しています。

図Ⅱ-1-1:国内宿泊観光旅行の回数及び宿泊数の推移

注)平成15年度から調査手法が変更された数値を採用しているため、それ以前と単純比較はできない。
資料:平成22年版観光白書(国土交通省観光庁編)

(2)今後、観光資源や観光地の魅力を生かした地域間での競争が激化することが予想され、地域の独自性や他地域との差別化を図った取り組みが求められています。

(3)情報通信技術などの発達により、観光客が多くの情報を容易に入手することができるようになり、個人で国内・海外旅行を企画し、出かけることが可能となっています。

図Ⅱ-1-2:旅行の参考とする情報源

資料:平成21年度版観光の実態と志向((社)日本観光協会)

2. 旅行形態や観光ニーズの変化

(1)旅行形態は経済不況などによる会社などの団体旅行が減少し、家族や友人と出かける個人旅行・小グループ旅行が大勢をしめています。

図Ⅱ-2-1:同行者の種類

資料:平成21年度版刊行の実態と志向(社団法人 日本観光協会)

(2)観光客が求める旅行の目的は温泉、リゾートライフを楽しむスタイルの人気が高い傾向にありますが、新しい要素としてグリーンツーリズム等、各種ツーリズムが出てきました。

図Ⅱ-2-2:希望する旅行の種類

資料:平成21年度版観光の実態と志向((社)日本観光協会)

3. 国際観光の推移

（1）観光庁では、訪日外国人旅行者数を将来的に、3000万人とすることを目標とした「訪日外国人3000万人プログラム」を設定し、その第1期として2013年までに1, 500万人との目標達成を目指し、取り組みを進めています。特に、中国をはじめとする東アジア諸国を当面の最重点市場と位置づけ、大規模かつ効果的な海外プロモーション活動を展開しています。

図Ⅱ-3-1:海外旅行者数の推移

資料:平成22年版観光白書（国土交通省観光庁）

（2）訪日する外国人観光客は、増加傾向にあり、特に韓国・台湾・中国からの観光客が全体の6割を占めています。

図Ⅱ-3-2:国別訪問外国者（平成22年）

資料:日本政府観光局（JNTO）訪日外客数（総数）

資料:宿泊旅行統計調査（国土交通省観光庁）

(3)訪日外客数の推移

資料:日本政府観光局（JNTO)訪日外客数

平成22年は訪日外国人観光客が前年同月比の数字を上回りました。年間を通じてのプラス要因は韓国、台湾、香港等へのビジット・ジャパン・キャンペーンの広告宣伝の強化、日本を舞台にした韓国でのテレビドラマの放映効果、中国人観光客の訪日個人観光査証の発給条件の緩和措置などが挙げられます。

4. 観光業における産業経済効果

我が国の旅行消費は、旅行、関連産業への直接的な経済効果をもたらすこととともに、旅行・観光関連産業の雇用者による家計消費への刺激により、国内の幅広い産業へ生産波及効果をもたらすと言われています。

図Ⅱ-4-1:産業経済効果（平成20年度）

半成22年版観光白書（国土交通省観光庁）

5. 鳥取・因幡地域、県内を取り巻く状況

（1）平成22年には、韓国ドラマ「アテナ～戦争の女神」のロケ地撮影や放映、山陰海岸ジオパークの世界ネットワークへの加盟などにより、多くの観光客が本市を訪れています。今後、鳥取自動車道の全線開通やJR西日本重点送客キャンペーンなどにより、多くの観光客が本市を訪れることが見込まれます。

表Ⅱ-5-1:米子―ソウル便の利用者数等の推移

年度	利用者数（人）	利用率（%）	国籍別内訳（年間）			
			日本人		韓国人	
			搭乗者（人）	割合（%）	搭乗者（人）	割合（%）
13	32,327	74	26,393	81.6	5,774	17.9
14	31,682	69.5	24,509	77.4	7,025	22.2
15	28,652	62.3	16,140	56.3	12,292	42.9
16	35,152	63.6	23,787	67.7	11,038	31.4
17	29,929	52.6	18,815	62.9	10,839	36.2
18	32,029	55.5	19,287	60.2	12,309	38.4
19	31,018	55.5	18,615	60	12,046	38.8
20	30,478	62.4	20,533	67.4	9,624	31.6
21	32,406	60.2	19,644	60.6	12,326	38.8
累計	283,673	61.2	187,723	66	93,273	33.1

資料:鳥取県ホームページより作成

図Ⅱ-5-1:米子ーソウル便の国別搭乗者数と利用率

資料:鳥取県ホームページより作成

図Ⅱ-5-2:DBSクルーズフェリー　境港-東海間の乗客数等（平成21年度）

注:境港入港時の乗客数
資料:鳥取県調べ

（2）平成22年10月に山陰海岸ジオパークの世界ジオパークネットワーク加盟が認定されました。平成23年4月から6月の土日祝祭日・1日2往復、兵庫県但馬と鳥取県東部「山陰海岸ジオパークエリア」を結ぶ快速列車「山陰海岸ジオライナー」の運行が予定されています。今後もジオパークを中心とした官民の連携や地域経済活性化を図る取り組みを進めていくことが望まれます。

Ⅲ 本市の観光の現状

経済不況や、少子高齢化による人口減少、海外旅行の需要増等により、全国的に国内旅行が低迷する中で、鳥取砂丘・いなば温泉郷（鳥取・吉岡・浜村・岩井温泉）の入り込み数は、260万人～280万人前後で推移しています。

また、市内開催のコンベンション開催件数は近年増加の傾向にあります。

1. 観光動向

(1) 本市の観光入込客

鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺では、平成18年以降「砂の美術館」の開催によって、観光客が増加しています。

表Ⅲ-1-1:観光地別観光入込客数（実人数）

広域エリア名	観光入込客数（千人）		対前年比		備考
	平成21年	平成20年	増減数（千人）	率（%）	
鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺	2,786	2,591	195	107.5	第3期・砂の美術館、鳥取・因幡の祭典の効果
浦富海岸・岩井温泉周辺	153	157	▲4	97.5	
八頭	228	185	43	123.2	
とっとり梨の花温泉郷周辺	1,425	1,352	73	105.4	
東伯耆周辺	631	613	18	102.9	
米子・皆生温泉周辺	1,397	1,217	180	114.8	
境港周辺	1,825	1,806	19	101.1	水木しげるロード来訪者数の増加
大山周辺	1,221	1,136	85	107.5	
奥日野周辺	157	140	17	112.1	
合 計	9,823	9,197	626	106.8	

資料:平成21年観光客入込動態調査結果（鳥取県）

表Ⅲ-1-2:地域エリア構成市町村一覧

広域エリア名	構成市町村
鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺	鳥取市（河原町、用瀬町、佐治町、福部町の一部を除く）
浦富海岸・岩井温泉周辺	岩美町、鳥取市（福部町の一部）
八頭	鳥取市（河原町、用瀬町、佐治町）、八頭町、若桜町、智頭町
とっとり梨の花温泉郷周辺	倉吉市、湯梨浜町、三朝町、北栄町（旧北条町）
東伯耆周辺	北栄町（旧大栄町）、琴浦町、大山町（旧中山町）
米子・皆生温泉周辺	米子市（淀江町の一部を除く）、日吉津村
境港周辺	境港市
大山周辺	南部町、伯耆町、米子市（淀江町の一部）、大山町（旧中山町を除く）、江府町
奥日野周辺	日南町、日野町

資料:平成21年観光客入込動態調査結果（鳥取県）

(2) 鳥取砂丘の入込客数

鳥取砂丘の観光入込客数は、「鳥取砂丘砂の美術館」効果によって、毎年増加の傾向にあります。平成21年は4月18日から5月31日まで開催された「世界砂像フェスティバル」や「鳥取砂丘・砂の美術館-第3期展示-」の開催の影響もあって、年間197万5千人と大幅に増加しました。平成22年は「鳥取砂丘・砂の美術館-第4期展示」が平成22年4月29日から平成23年1月10日まで開催され、鳥取砂丘の年間入込客数は177万4千人となりました。平成20年以前と比べると、鳥取砂丘への観光入込客数は着実に増加しています。

図Ⅲ-1-1:鳥取砂丘の入込客延べ人数

資料:鳥取市調べ

(3) コンベンションの誘致実績

県内でのコンベンション開催件数及び県外延べ宿泊者数は近年増加してきていますが、本市でのコンベンション開催件数は、鳥取市観光協会コンベンション誘致推進員による営業活動の強化や関係各機関との連携により、平成21年度より増加の傾向にあります。

図Ⅲ-1-2:鳥取県内コンベンション開催件数の推移

注1)平成22年度は年度末の見込
注2)鳥取市分は、(財)とっとりコンベンションビューロー支援分並びに鳥取市単独支援分の計、
鳥取市以外は、(財)とっとりコンベンションビューロー支援分
資料:鳥取市、(財)とっとりコンベンションビューロー

図Ⅲ-1-3:鳥取県内コンベンション県外延べ宿泊数の推移

注1)平成22年度は年度末の見込
注2)鳥取市分は、(財)とっとりコンベンションビューロー支援分並びに鳥取市単独支援分の計、
鳥取市以外は、(財)とっとりコンベンションビューロー支援分
資料:鳥取市、(財)とっとりコンベンションビューロー

図Ⅲ-1-4:参加者規模別コンベンション開催件数の推移(鳥取市)

注)平成22年度は年度末の見込
資料:鳥取市、(財)とっとりコンベンションビューロー

表Ⅲ-1-3：鳥取市内コンベンション施設一覧

区分	施設名	所在地	ホール名	収容人数	備考
体育館	鳥取県民体育館（コカ・コーラウエストスポーツパーク内）	鳥取市布勢	メインアリーナ	7,000	
			サブアリーナ	1,500	
			第一研修室	105	
			第三第四研修室	180	分割式
	鳥取産業体育館	鳥取市天神町	大体育館	4,940	
			小体育館	400	
ホール・会議室	とりぎん文化会館	鳥取市尚徳町	梨花ホール	2,000	固定席
			小ホール	500	可動式
			第一会議室	199	
			第二会議室	108	
			第三会議室	132	
	鳥取市民会館	鳥取市掛出町	大ホール	1,154	固定席
			大会議室	150	
	県民ふれあい会館	鳥取市扇町	大ホール	484	固定席
			大研修室	100	固定席
	鳥取市高齢者福祉センター	鳥取市富安	体育室	400	
	鳥取市人権交流プラザ	鳥取市幸町	大ホール	300	
	鳥取市福祉文化会館	鳥取市西町	4階会議室	250	分割可
			5階会議室	160	分割可
	さざんか会館	鳥取市富安	大会議室	240	固定席
	わらべ館	鳥取市西町	いべんとほーる	200	
	パレットとっとり	鳥取市栄町	市民交流ホール	150	
	県立福祉人材センター	鳥取市伏野	ホール	300	
			中研修室	156	
	鳥取市文化センター	鳥取市吉方温泉	文化ホール	508	
ホテル	ホテルニューオータニ鳥取	鳥取市今町	鶴の間	900	分割可
			鳳凰の間	350	分割可
	ホテルモナーク鳥取	鳥取市永楽温泉町	仁風	400	分割可
			鳳翔	140	
	対翠閣	鳥取市富安	比翼・連理	200	分割可
	ウェルシティ鳥取	鳥取市扇町	砂丘	200	
			梨花	150	
	鳥取ワシントンホテルプラザ	鳥取市東品治町	ダイヤモンドホール	100	分割可
	ホープスターとっとり	鳥取市永楽温泉町	洋会議室（真珠）	150	分割可
			洋会議室（銀河）	100	
	白兎会館	鳥取市末広温泉町	飛翔	295	分割可
			らいちょう	139	
	レーク大樹	鳥取市金沢	大会議室	90	
	鳥取シティホテル	鳥取市戎町	日本海の間	110	
大学	鳥取環境大学	鳥取市若葉台	第11会議室	498	
			第17会議室	298	
			第30会議室	234	

資料:鳥取市調べ

2. 宿泊動向

(1) 本市の宿泊客延べ人数

本市のホテル・旅館、公共宿泊施設等の宿泊客の延べ人数は、33万人～38万人前後で推移しています。

図Ⅲ-2-1：鳥取市宿泊施設の宿泊客数の推移

注）調査協力いただいた施設の延べ人数
資料:鳥取市調べ

表Ⅲ-2-1：鳥取県内宿泊施設の収容客数状況

		ホテル	旅館	その他	計
東 部	件数	16	40	55	111
	収容人数	2178	1644	2657	6479
中 部	件数	18	60	8	86
	収容人数	670	5609	1051	7330
西 部	件数	36	78	65	179
	収容人数	4189	6897	2171	13257
全県	件数	70	178	128	376
	収容人数	7037	14150	5879	27066

注）平成22年8月1日現在
資料：（財）とっとりコンベンションビューロー

(2) 本市で宿泊する外国人旅行者宿泊者数（観光庁が実施する統計調査による）

県内の外国人宿泊者数の推移からみると、鳥取市は延べ宿泊者数が平成22年4月～12月まで期間の統計調査によると合計3,992人に対し、実宿泊者数が2,146人、一人当りの宿泊者数日数が1.84日と県内の他都市と比較しても高い数字となりました。

表Ⅲ-2-2：県内の外国人の延べ宿泊者数（平成22年）

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
鳥取県鳥取市（22施設）	282	133	240	703	578	791	464	396	405	3,992
鳥取県米子市（32施設）	739	509	354	776	606	469	676	588	773	5,490
鳥取県東伯郡　三朝町(13施設)	146	219	61	160	126	52	110	117	36	1,027

資料:国土交通省観光庁

表Ⅲ-2-3：県内の外国人の実宿泊者数（平成22年）

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
鳥取県鳥取市（22施設）	195	109	124	260	211	325	298	315	309	2,146
鳥取県米子市（32施設）	700	472	328	588	532	396	532	439	670	4,657
鳥取県東伯郡　三朝町(13施設)	136	211	60	136	101	43	80	105	36	908

資料:国土交通省観光庁

表Ⅲ-2-4：平成22年の県内に於ける外国人の宿泊者日数（外国人の延べ宿泊者数÷外国人の実宿泊者数）

(単位:泊)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
鳥取県鳥取市（22施設）	1.45	1.22	1.94	2.70	2.74	2.43	1.56	1.26	1.31	1.84
鳥取県米子市（32施設）	1.06	1.08	1.08	1.32	1.14	1.18	1.27	1.34	1.15	1.18
鳥取県東伯郡　三朝町(13施設)	1.07	1.04	1.02	1.18	1.25	1.21	1.38	1.11	1.00	1.14

資料:国土交通省観光庁

（人）**図Ⅲ-2-2：鳥取市の外国人の延べ宿泊者数の推移（平成21年～平成22年）**

資料:国土交通省観光庁

(3)いなば温泉郷（鳥取・吉岡・浜村・鹿野・岩井温泉）の入湯客数

いなば温泉郷への入湯客数は、旅館宿泊施設の廃業やデフレの影響により、年々減少を続けていますが、砂の美術館効果等で鳥取温泉、吉岡温泉の入湯者数は微増の傾向にあります。

（百人）**図Ⅲ-2-3：いなば温泉郷（鳥取・吉岡・浜村・鹿野・岩井温泉）の入湯客数**

資料：平成21年観光客入込動態調査結果（鳥取県）

(4) 旅行形態及び旅行情報について

県の平成21年観光客入込動態調査結果によると、個人の県内外の観光客は増加傾向にあるものの、団体観光客は減少傾向にあります。旅行形態については、個人・家族・親類や友人と旅行を楽しむといったスタイルが増え、県内入込客数でも9割以上を占めています。観光地の情報を何によって得たかについては、雑誌・ガイドブックからが一番多く、次に友人・知人の口コミによるもので、昨今では新聞・テレビ・ラジオ等のマスメディアだけではなく、インターネットからの情報（インターネットでの広告、インターネットでの書き込み情報、ブログからの情報等）によって取得したという理由が年々増加しています。

表Ⅲ-2-5：鳥取県の個人・団体別観光入込人数（実数）

（単位:千人）

区　分	平成19年		平成20年		平成21年		増減数	
	県外客	県内客	県外客	県内客	県外客	県内客	県外客	県内客
個人	276	486	261	508	302	624	41	116
家族・親類	3,015	2,681	2,943	2,832	2,915	3,328	▲28	496
友人	874	979	838	1,063	833	1,109	▲5	46
団体	353	218	353	220	338	226	▲15	6
その他	110	62	101	78	81	67	▲20	▲11
小計	4,628	4,426	4,496	4,701	4,469	5,354	▲27	653
合計	9,054		9,197		9,823		626	

資料:平成21年観光客入込動態調査結果（鳥取県）

表Ⅲ-2-6：鳥取県観光地を知った理由別観光入込客数（実人数）

（単位:千人）

区　分	平成19年		平成20年		平成21年		増減数	
	県外客	県内客	県外客	県内客	県外客	県内客	県外客	県内客
雑誌・ガイドブック	1,435	258	1,129	253	1,170	422	41	169
友人・知人	1,053	1,367	760	898	770	901	10	3
新聞・テレビ・ラジオ	292	512	387	492	396	582	9	90
旅行業者	649	30	665	40	519	24	▲146	▲16
インターネット	466	78	629	96	682	111	53	15
その他	733	2,181	926	2,922	932	3,314	6	392
小計	4,628	4,426	4,496	4,701	4,469	5,354	▲27	653
合計	9,054		9,197		9,823		626	

資料:平成21年観光客入込動態調査結果（鳥取県）

3. 交通機関の動向

(1) 鳥取県への利用交通機関別観光入込状況

鳥取県への観光の交通機関別入込状況は、自家用車の利用客が大半を占めています。

表Ⅲ-3-1：鳥取県の利用交通機関別観光入込客数（実人数）

(単位:千人)

区分	平成19年		平成20年		平成21年		増減数	
	県外客	県内客	県外客	県内客	県外客	県内客	県外客	県内客
貸切バス	412	115	479	148	458	159	▲21	11
路線バス	120	101	145	107	156	135	11	28
列車	511	93	567	117	540	111	▲27	▲6
飛行機	127	-	150	-	153	-	3	-
自家用車	3,237	3,907	2,861	4,019	2,875	4,580	14	561
タクシー	65	27	90	28	99	26	9	▲2
その他	156	183	204	282	188	343	▲16	61
小計	4,628	4,426	4,496	4,701	4,469	5,354	▲27	653
合計	9,054		9,197		9,823		626	

資料:平成21年観光客入込動態調査結果（鳥取県）

図Ⅲ-3-1：鳥取県への主な公共交通機関別県外観光入込客数（実人数）

資料：平成21年度観光客入込動態調査結果（鳥取県）より作成

(2) 道の駅「かわはら」の利用状況

道の駅「かわはら」を利用する車両調査によると、平成22年の乗用車では鳥取県の車両が6割を占め、次いで、兵庫県、岡山県、大阪府が続いています。また、平成22年の5月2日～5日までのゴールデン・ウイーク期間中の調査によると、県外の車両が6割以上を占めています。

図Ⅲ-3-2：道の駅「かわはら」の地域別利用状況（乗用車）の推移

計測日：平成22年ゴールデンウィークの計測日は、平成22年5月2日～5月6日までの計4日間、計測時間は10時00分～15時00分。平成22年の計測日は6月2日～12月26日迄の期間の内の計21日間、計測時間は10時00分～15時00分。平成21年の計測日時は、8月16日～12月27日（9/16・13、11/8を除く）までの各日曜日9時30分～15時30分までの計17日間。
資料：鳥取市調べ

道の駅「かわはら」を利用する車両調査によると、平成22年のバスの地域別利用状況は、鳥取県が26.2%、次いで大阪15.4%、兵庫12.3%と近畿地方から来県される観光客が多い傾向にあります。

図Ⅲ-3-3：道の駅「かわはら」の地域別利用状況（バス）の推移

計測日：平成22年の計測日は、平成22年5月2日～5月6日と6月2日～12月26日迄の期間の内計25日間、計測時間は10時00分～15時00分。平成21年の計測日時は、8月16日～12月27日（9/16・13、11/8を除く）までの各日曜日9時30分～15時30分までの計17日間。
資料：鳥取市調べ

図Ⅲ-3-4：道の駅「かわはら」の時間別利用状況（平成22年）

注）計測日:平成22年5月2日～12月26日の期間の内の計25日間、
計測時間:10時00分～15時00分
資料:鳥取市調べ

(3) 道の駅「神話の里 白うさぎ」の利用状況

道の駅「神話の里　白うさぎ」を利用する平成22年の車両調査によると、全体では鳥取県の車両が51.0%と最も多く、次いで兵庫14.2%、岡山9.0%となっています。また、8月13日～8月15日までの3日間では、兵庫20.5%、大阪17.0%、岡山14.0%の1府2県が全体の51.5%を占めました。

図Ⅲ-3-5：道の駅「神話の里 白うさぎ」の地域別利用状況（乗用車）の推移

注）平成22年の計測日時は、6月2日～9月26日迄の期間の内の計40日間、計測時間は9時30分～16時00分。平成22年お盆の計測日時は、8月13日～15日、計測時間は10時00分～15時00分。平成21年の計測日時は、8月12日～11月1日迄の期間の内の計34日間、計測時間は9時30分～16時00分。平成21年のお盆の計測日時は8月13日～15日、計測時間は9時30分～15時30分。
資料：鳥取市調べ

道の駅「神話の里白うさぎ」を利用する車両調査によると、平成22年のバスの地域別利用状況は、鳥取県内のバスは38.4%と前年比を下回り、県外車両の利用客が増え、中でも大阪府のバスが18.9%を占めました。

図Ⅲ-3-6：道の駅「神話の里　白うさぎ」の地域別利用状況（バス）の推移

注）平成22年の計測日時は、6月2日～9月26日迄の期間の内の計40日間、計測時間は9時30分～16時00分。平成22年お盆の計測日時は、8月13日～15日、計測時間は10時00分～15時00分。平成21年の計測日時は、8月12日～11月1日迄の期間の内の計34日間、計測時間は9時30分～16時00分。平成21年のお盆の計測日時は8月13日～15日、計測時間は9時30分～15時30分。
資料：鳥取市調べ

図Ⅲ-3-7：道の駅「神話の里 白うさぎ」の時間別利用状況（平成22年）

注）計測日時は、6月2日～9月26日迄の期間の内の計40日間、計測時間は9時30分～15時30分。
資料：鳥取市調べ

(4) 鳥取空港の利用状況

鳥取－東京便の搭乗率は、60%以上で毎年推移していますが、平成18年度以降、搭乗者数は伸び悩んでいます。

国際チャーター便は、これまでに鳥取と韓国、中国、台湾などの東アジア圏やロシアを結ぶ便が就航しています。

図Ⅲ-3-8：鳥取―東京便の利用状況の推移

資料:鳥取県ホームページより作成

表Ⅲ-3-2: 鳥取空港国際チャーター便の運航状況

	年 度		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
行先	韓国	回数	-	-	-	2
		利用客数	-	-	-	479
	中国	回数	8	2	2	1
		利用客数	959	154	192	80
	台湾	回数	4	7	8	2
		利用客数	452	671	704	181
	カンボジア	回数	-	1	-	-
		利用客数	-	179	-	-
	ロシア	回数	-	-	2	-
		利用客数	-	-	136	-
	総数	回数	12	10	12	5
		利用客数	1,411	1,004	1,032	740

注）平成20年度の中国は2回とも香港、平成21年度の中国は成都。
資料：鳥取空港管理事務所

Ⅳ 本市の観光施策

1.「山陰海岸ジオパーク」世界ジオパークネットワーク加盟認定

平成22年10月、山陰海岸ジオパークの世界ジオパークネットワーク加盟が認定されました。「ジオパーク」とは、科学的に見て重要な地質遺産を含む自然の一つです。貴重な地質遺産の保全や教育、観光、産業などに活用することによる地域の活性化を目的としており、ユネスコの支援のもと、ヨーロッパや中国で積極的に取り組まれています。

本市は対象となる鳥取砂丘、白兎海岸、湖山池等の世界的地質遺産を活用し、官民が一体となって連携し、様々な取り組みを進めています。

(1)ジオパークを推進する取り組み

①教育・調査研究

地域住民と行政が一体となって、自然、歴史、文化、産業などの地域資源の学術的活用を図り、各地域の教育・体験施設と連携し、地域資源を活用した体験・学習の場づくりを図るために、小中学校、各地区の公民館等への講師派遣による出前講座を実施しています。

また、鳥取砂丘に関する知識を深めるきっかけづくりとして、第2回「鳥取砂丘検定」が平成22年11月14日(日)に鳥取市と東京の2会場で実施し、87名の方が受験,63名の方が合格されました。

②産業振興

平成23年1月、山陰海岸ジオパークネットワーク加盟を記念して、因幡の神話の「稲羽乃素菟(いなばのしろうさぎ)をイメージし、古代米「朝紫」を用いたジオブランドの地域特産品・「にごり酒」が発売されました。

また、山陰海岸ジオパークの世界ジオパークネットワークの加盟認定の盛り上げる一環として、「ジオパーク丼」、第2弾として、「ジオパーク石釜鍋」が誕生しました。

「ジオパーク丼」は日本海の新鮮な海の幸を、ジオパークの織り成す地層に見立て色鮮やかに盛り込んだ豪華丼ぶりで、「ジオパーク石釜鍋」は、「湖山池」に江戸時代から伝わる伝統的な漁法「石がま漁」の継承を願って企画された地産地消鍋です。

③山陰海岸ジオパーク研修会

山陰海岸ジオパークの普及促進に向けた取り組みとして、ジオパークについて理解を求めることを目的に市民や市内観光ガイド団体等を対象に研修会を平成20年度より実施しています。

表Ⅳ-1-1:山陰海岸ジオパーク研修会開催件数

年　度	実施回数	担当部署
平成 20年度	6回	企画調整課、生涯学習課
平成 21年度	7回	企画調整課、生涯学習課
平成 22年度	72回	鳥取砂丘・ジオパーク推進室、生涯学習課

資料:鳥取市調べ

(2) 鳥取砂丘の保全と再生及び利活用

①鳥取砂丘再生会議

鳥取砂丘の保全再生と適切な利活用に向けた取り組みを進めるため、平成21年1月に「鳥取砂丘再生会議」が設置されました。これは、環境省、県、市、地元団体や大学などの団体または個人で組織され、保全再生部会と利活用部会の2部会と全体会議を置き、除草活動の範囲と手法の調査研究や、保安林伐採の必要性の検証、イベントのあり方を含むガイドラインの作成などを検討しています。鳥取砂丘の優れた環境を次世代に確実に引き継いでいくとともに、鳥取砂丘及びその周辺地域の活性化に資する取り組みを行っています。

②鳥取砂丘の保全と再生

鳥取砂丘の草原化は昭和60年代頃から始まり、その対策に向けて国など関係機関との協議を行い、平成6年度から砂丘の草原化を食い止める除草活動が本格的に始まりました。平成16年度からは、市民参加のボランティアによる除草が始まるとともに、平成18年度からは、団体・企業に特定の区域を受け持ってもらい、除草を進める「アダプトプログラム」を取り入れた活動が行われ12団体が活動しています。

また、平成22年度から新たに観光客を対象にした除草体験にも取り組み、期間中281名の方の参加をいただき、参加人数3,816人は過去最多となりました。

表Ⅳ-1-2：ボランティア除草の実績

年度	実施日数	参加延人数	面積(ha)	除草量(kg)
16	14	371	12.0	1,713
17	16	904	16.0	3,080
18	23	2117	20.3	6,920
19	20	3207	28.7	6,438
20	25	3309	44.8	5,981
21	23	3708	43.7	7,360
22	27	3816	42.3	6,125

資料:鳥取砂丘再生会議調べ

図Ⅵ-1-1：鳥取砂丘ボランティア除草の実績

資料:鳥取砂丘再生会議調べ

表Ⅳ-1-3：アダプトプログラム加入団体名（平成22年度）

団 体 名
アサヒコンサルタント㈱
積水ハウス㈱鳥取支店グループ
サイトウコンサルタント㈱
日本学生フライヤー連盟関西支部
ライツ・アドバンスト・テクノロジー（株）
大山日ノ丸証券㈱
鳥取中央ロータリークラブ
鳥取砂丘を考える会
東洋交通施設（株）
国立大学法人鳥取大学
鳥取市
鳥取県

資料:鳥取砂丘再生会議調べ

③鳥取砂丘の利活用

民間と行政が一体となって、鳥取砂丘を全国にPRするために、様々なイベントを実施する鳥取砂丘新発見伝事業が行われ、今年度は10件の事業が選ばれ、砂丘の魅力を伝えるとともに、観光振興を図る様々な取り組みが行われました。

表Ⅳ-1-4：鳥取砂丘新発見伝事業の主な成果（平成22年）

イベント名	開催日	開催場所	内　　容	団体名	参加人数
鳥取砂丘・山陰海岸ジオパークのマルチメディア体験型観光	5月～10月の土日祝日）（8月は第1、2週は毎日）	パークインフォメーション	鳥取砂丘・山陰海岸のマルチメディア体験観光プログラムを、映像機器等を用いて観光客に提供しました。併せて携帯端末機等を利用した体験学習システムを試験実施しました。	資料館内実行委員会	2,858
睡蓮の花見ツアー	6月毎週土日（8回）	多鯰ヶ池	多鯰ヶ池に咲く睡蓮の花をカヌーでツーリングしながら鑑賞するツアーを開催しました。	鳥取県自然体験塾	89
鳥取砂丘第6回全日本サンドボード選手権大会	フリーラン大会 7月18日（日）	鳥取砂丘東側	フリーラン大会…サンドボードを降りる姿勢、距離等を競いました。	鳥取砂丘サンドボード実行委員会	66
	ストレートジャンプ大会 7月19日（月）		ストレートジャンプ大会…サンドボードでのエアー（ジャンプ）の美しさ、難易度を競いました。		
第5回鳥取砂丘こども模型飛行機教室&競技会	7月24日（土）	鳥取砂丘及びニュー砂丘荘	親子で協力しながら模型飛行機を制作する「模型飛行機教室」と飛行時間を競う「模型飛行競技会」を実施しました。	鳥取砂丘こども模型飛行機教室実行委員会	30
鳥取砂丘第5回投げ釣り教室&ペアー釣り大会	8月7日（土）～8月8日（日）	オアシス広場前海岸	「楽しみを釣る」を合言葉に投げ釣り大会を開催。各自で自由に釣りを楽しみながら、釣果を競いました。	鳥取県釣り団体協議会	238
鳥取砂丘たこあげフェスティバル	9月26日（日）	鳥取砂丘及び市営駐車場	たこあげの最適地である鳥取砂丘を舞台にたこあげ大会を開催しました。オリジナル連凧作り、事前の凧作り教室なども実施しました。	鳥取市観光協会	180
第5回ゆるきゃらカップin鳥取砂丘～オレ達はゆるくない～!	10月16日（土）～10月17日（日）	鳥取砂丘、オアシス広場	50体以上の「ゆるキャラ」が全国から集まって行われる大運動会が行われました。前日には記念写真大会等のプレイベントを実施しました。	ゆるきゃらカップin鳥取砂丘実行委員会	7,500
第2回砂丘の中心で愛を叫ぶ	10月24日（日）	鳥取砂丘馬の背付近	鳥取砂丘に存在する"愛"を育むパワーを、新たな魅力の一つとして県内外へ広くアピールするため、鳥取砂丘の中心で愛を叫ぶイベントを開催しました。併せて「愛の砂像」を創作・展示しました。	鳥取砂丘・愛の聖地プロジェクト実行委員会	200
第5回鳥取砂丘ウオーク～砂と海と風のふれあい	11月3日（水）	オアシス広場～鳥取砂丘周辺	5km,7km,10kmの3コースに分かれて鳥取砂丘周辺をウオーキング。8.5kmの山陰海岸ジオパーク特別コースも設定しました。	鳥取県ウオーキング協会	403
鳥取砂丘イリュージョンⅧ	12月11日（土）～12月26日（日）	市営駐車場周辺及び馬の背周辺	鳥取砂丘市営駐車場周辺をイルミネーションで彩りました。また、らくだや2階にて月曜日を除き日替わりの地元バンドによるライブを開催しました。	新生鳥取砂丘イリュージョン実行委員会	77,000

資料:鳥取砂丘再生会議調べ

④鳥取砂丘の地域振興議

観光資源としての鳥取砂丘の新たな魅力づくりを進めるために、砂丘及び周辺地域の地元生産者や砂丘観光業者が中心となって行う鳥取砂丘魅力アップ協議会に対し、支援を行いました。

表Ⅳ-1-5：鳥取砂丘魅力アップ協議会の取り組み状況

年度	取り組み状況
平成20年度	観光関連事業者、農業者、地域住民、関係機関17団体からなる「鳥取砂丘魅力アップ協議会」が設立（7月14日）。
	120haの広大な福部砂丘らっきょう畑を新たな観光資源として活用する取り組みを検討し、活動を始めた（協議会7回開催）。 ・らっきょうの花の開花期間（11/1～16）に「らっきょうの花フェア」を開催。 ・鳥取砂丘の商店街が連携し、福部砂丘らっきょうを使った鳥取砂丘カレーの開発と提供を行った。
平成21年度	協議会運営体制の強化 ・部会方式により新たな取り組みの企画・実施を検討.
	"福部砂丘らっきょう畑を活用した取り組みの充実 ・らっきょうの収穫時期に「らっきょうとれとれフェア」を開催。 ・らっきょうの花の開花時期に「らっきょうの花フェア」を開催。 ・JR鳥取駅にらっきょう看板・プランターを設置した（10/23～）。 ・「らっきょうの花写真コンテスト」を実施した。"
	商店街が一体となった砂丘の新たな魅力づくり ・ミニ砂像を設置した。 ・砂丘らっきょうを使った鳥取砂丘カレーを定着させた。
平成22年度	協議会の体制充実強化 ・研修会、検討会等
	砂丘らっきょう・らっきょう畑を使った集客向上 ・らっきょうの収穫時期に「らっきょうとれとれフェア」を開催。 ・らっきょうの花の開花時期に「らっきょうの花フェア」を開催。 ・らっきょうの看板、プランター等を設置。
	新たな砂丘の魅力づくり ・梨等の特産物を活用した観光と産業が一体となった取り組みを行った。 ・砂丘をより楽しんでいただくための情報発信を行った。 ・砂丘ならではの食の充実を図った。

資料:鳥取県ホームページより作成

2. 砂の美術館の開催と砂像文化の普及

(1) 鳥取砂丘 砂の美術館-第4期展示-

砂の美術館は、平成22年4月29日から平成23年1月10日まで「砂で世界旅行・アフリカ～偉大なる大陸の歩みを訪ねて～」を第4期展示テーマとして、鳥取砂丘情報館サンドパルとっとりで開催しました。入館者数は、414, 323人と多くの観光客が来場しました。

図Ⅳ-2-1：砂の美術館入館者数等の推移

資料:鳥取市調べ

表Ⅳ-2-1:鳥取砂丘・砂の美術館の経済波及効果の推移

区分			第1期	第2期	第3期	第4期
内訳	経済波及効果	直接的経済効果	2億8,000万円	25億円	18億円	35億9,000万円
		間接的経済効果	2億9,000万円	26億円	18億1,000万円	36億3,000万円
		計	5億7,000万円	51億円	36億1,000万円	72億2,000万円
	宣伝効果		1億円	4億円	5,000万円	1億2,000万円
経済波及効果			6億7,000万円	55億円	36億6,000万円	73億4,000万円

資料:鳥取市調べ

図Ⅳ-2 -2:砂の美術館入館者の県内比率の推移

資料:鳥取市調べ

図Ⅳ-2-3:砂の美術館県外入館者の所在地の推移

資料:鳥取市調べ
注)四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

図Ⅳ-2-4:砂の美術館の旅行形態の推移

資料:鳥取市調べ

図Ⅳ-2-5:砂の美術館の県内宿泊入館者の宿泊場所

資料:鳥取市調べ

図Ⅳ-2-6:砂の美術館の印象の推移

資料:鳥取市調べ

(2)街なか砂像

砂像の企画から制作まで携わることができる砂像マイスター5名を平成21年度から鳥取市観光協会に配置しました。「鳥取砂丘・砂の美術館」、「OSAKA光のルネサンス」、「街なか砂像」などの各種イベントで活躍し、「砂像文化」の魅力を鳥取県内外に情報発信を行いました。

イベントの一つである、OSAKA光のルネサンスには、2,859,732人の来場者がありました。本市は昨年に続き「Presents 光と砂で奏でるいなばの恋物語」をテーマにした砂像を特別出展しました。

(3)ウエルカム砂像

賀露港のマリンピア賀露の入り口に、平成23年秋に開催される「第31回全国豊かな海づくり大会鳥取大会」の機運を盛り上げようと「ウエルカム砂像」を10月に制作し、また道の駅「神話の里白うさぎ」には白兎地域の観光振興の一つとして「大国主命と八上姫の恋物語」をモチーフとした砂像を制作、平成22年12月に完成しました。

(4) 鳥取砂丘砂像連盟

砂像彫刻の技術向上及び愛好者の拡大や、砂像芸術の普及と高揚を図るために、鳥取砂像連盟が平成22年1月20日に設立され、砂像マイスターが中心となって、様々なイベントで活躍しています。

表Ⅳ-2-2：鳥取砂丘砂像連盟の実績（平成22年度実績）

事業内容	砂像設置場所	完成（開催）日時
2010吹上浜砂の祭典「砂の彫刻」国内選手権 「鹿児島から世界へ、未来へ」	鹿児島県南さつま市・吹上浜	平成22年5月1日～5日
メモリアル砂像「第46回鳥取市しゃんしゃん祭り」	鳥取駅前風紋広場	平成22年8月7日～16日
メモリアル砂像「鳥取砂丘の中心で愛を叫ぶ」	「鳥取ゴルフ倶楽部駐車場内」 鳥取市浜坂鳥打山	平成22年9月24日～
ウエルカム砂像「第31回全国豊かな海づくり大会鳥取大会」	「マリンピア賀露」 鳥取市賀露町西4丁目	平成22年10月7日～
まちなか砂像体験まつり	きなんせ広場	平成22年10月10日～12日
OSAKA光のルネサンス2010「神話・因幡の白うさぎに登場する大国主命と八上姫の恋の物語」を光と砂像で再現しました。	中之島剣先公園「OSAKA光のルネサンス2010イラストパーク」 大阪市北区中之島1丁目	平成22年12月11日～25日

資料:鳥取市調べ

3. 神話の故郷・白兎振興

平成23年の干支は兎、日本最古の歴史書と言われている「古事記」に記されている「稲羽の素菟（いなばのしろうさぎ）」の舞台となった場所が白兎海岸です。平成23年の4～6月には、JR西日本重点送客キャンペーンを控え、本市では、各種団体等と連携して、白兎周辺地域の観光振興に向けて取り組んでいます。夏の海水浴やサーフィンが行える白兎地区は、年間約45万人の観光客が訪れますが、平成23年は例年以上の人出が見込まれます。

(1) 新商品開発

平成22年11月に「因幡の白兎」をイメージした「縁（えにし）ロール」、「落雁白兎のちぎり」の新商品が開発され、「道の駅神話の里白うさぎ」で販売されています。

また、白兎神社オリジナル商品の「結び石～むすびいし」は、女性客を中心に好評を得ています。

表Ⅳ-3-1：白兎関連新商品の概要

商品名	内　　容
結び石～むすびいし	「人と人との御縁（御縁＝五縁、良縁、子宝、繁盛、飛躍、健康）」の結びを祈願する白兎神社オリジナルの商品です。鳥居にのせたり、身につけたりして、祈願成就を願います。
ロールケーキ「縁（えにし）ロール」	ロールケーキは、白うさぎが取りもった縁（赤い糸）をベリーで表現し、白うさぎをイメージした白い生地で巻いて作られています。縁（赤い糸）が結ばれますようにと願いを込めて作られました。
落雁「白兎のちぎり」	「契り」のデザインを紅白の落雁で表現しました。因幡の白うさぎが取り持った「縁」のように、永遠の想いをつなぐ「結び」を象徴しています。
うさぎ焼き	米粉を使用してもちもち感を出したうさぎ焼きは、白兎の新商品です。

※上記の商品（うさぎ焼きを除く）は、白兎神社、道の駅神話の里白うさぎ、鳥取砂丘情報館サンドパルとっとりで購入できます。
資料:鳥取市調べ

うさぎ焼き

結び石～むすびいし

(2) 鳥取市若者会議による「白兎クリスマスパーティ」(婚活イベント)

平成22年12月25日(土)に道の駅「神話の里白うさぎ」2階展望テラスにて、鳥取市若者会議が主催するクリスマス婚活イベントが実施され、8組のカップルが成立しました。イベント後、鳥取砂丘へ移動し、「砂の美術館」や砂丘イリュージョン等を鑑賞しました。

表Ⅳ-3-2:若者会議が主催する「愛の物語」白兎クリスマスパーティー「しろうさぎが結ぶ赤い糸?!」概要

日　時	12月25日(土)17:30～20:30
イベント	自己アピール、投票(告白)、ジャグリングショー、砂丘イリュージョン鑑賞
場　所	道の駅神話の里しろうさぎ2F展望テラス、砂の美術館、砂丘イリュージョン会場
参加者	鳥取市の内外から、20歳から35歳までの独身男女　合計62名(男性31名、女性31名)

(3) 恋人の聖地PRの推進

平成22年12月に、NPO法人地域活性化支援センター(事務局・静岡市)が全国的に取り組む「恋人の聖地プロジェクト」において、新たな「恋人の聖地」として「白兎海岸」が選定されました。
「恋人の聖地」を全国に向けてPRするため、鳥取市観光協会、白兎観光協会、道の駅神話の里白うさぎ等と連携し、イベントを開催しました。

表Ⅳ-3-3:恋人の聖地プロジェクト推進イベント

イベント名	日　時	場　所	内　容
バレンタインイベント	平成23年2月13日(日)	道の駅神話の里 白うさぎ	白兎新キャラクターお披露目 (因幡ぴょん兎、しろぴょん)
ホワイトデーイベント	平成23年3月13日(日)	道の駅神話の里 白うさぎ、白兎会館	恋人の聖地銘板お披露目、 桂由美トークショー

(4) 既存素材との連携

既存の観光素材である白兎起請文、白うさぎの灯篭、道の駅名誉館長、もさバーガー、白兎地域の観光パンフレット、白兎観光サインと新商品や新しい取り組みを組み合わせることでより効果的な宣伝を行い、総合的に白兎の活性化の推進に取り組んでいます。

4. イベント開催事業

(1) 鳥取しゃんしゃん祭

鳥取の夏の風物詩ともいえる「鳥取しゃんしゃん祭」では、新たな取り組みとして、8月7日から16日までの期間を「しゃんしゃんウイーク」として設定し、祭の華である「一斉傘踊り」をはじめ様々なイベントを開催されました。しゃんしゃんウイーク期間中の観客数は、467,200人と過去最高を記録しました。また、祭の経済波及効果は、13億7200万円と推計され、142人の雇用を創出する効果がありました。

図Ⅳ-4-1：鳥取しゃんしゃん祭入込客数の推移

資料:鳥取しゃんしゃん祭振興会調べ

表Ⅳ-4-1：鳥取しゃんしゃん祭り観客内訳

	平成21年度	平成22年度	増減率(H22/H21)
観客数	157,000人	467,200人	297.6%
うち日帰り観客	147,266人	445,548人	302.5%
うち宿泊観客	9,734人	21,652人	222.4%

調査機関:山陰経済経営研究所

表Ⅲ-4-2：直接経済効果

	平成22年度
直接経済効果　合計	807,332千円
運営費	29,591千円
観客消費額　消費支出(日帰り観客)	384,765千円
1人当たり消費支出	863円
消費支出(宿泊観客)	392,976千円
1人当たり消費支出	18,150円

調査機関:山陰経済経営研究所

表Ⅳ-4-3：鳥取しゃんしゃん祭開催の経済波及効果(平成22年)

区　分			鳥取県	鳥取市
生産誘発額(単位:千円)			1,371,619	991,902
	付加価値誘発額(単位:千円)		763,921	562,495
		雇用所得誘発額(単位:千円)	417,194	298,934
雇用創出効果(単位・人)			142	105

調査機関:山陰経済経営研究所

（2）ディズニーパレード 鳥取しゃんしゃん祭りに参加

「第46回鳥取しゃんしゃん祭・しゃんしゃんウィーク」のオープニングを彩るため、平成22年8月7日夕方、市役所前からJR鳥取駅前まで約1キロ近くを、ミッキーマウスをはじめディズニーの仲間達が若桜街道をパレードしました。約7万6000人（主催者発表）の観客が沿道を埋めました。

（3）ふるさと祭り東京～日本のまつり・故郷の味～

平成23年1月8日から16日まで開催された「ふるさと祭り東京2011」では、平成22年に続き、華麗なしゃんしゃん踊りを披露しました。また、日本のまつり・故郷の味をテーマに全国各地から大集結するこの一大イベントで鳥取市の特産品の紹介、とうふちくわやホルモン焼きそばなどの物産販売を行いました。

（4）鳥取三十二万石お城まつり

「秋高く　夢よみがえる　因幡時代絵巻」をメインテーマに、鳥取市の観光・文化の振興と鳥取城の復元に向けた、市民の意識の醸成を図ることを目的に、平成22年11月6日、7日の2日間にわたり「第11回鳥取三十二万石お城まつり」が開催され、両日で35,000人の来場者が訪れました。

（5）地域で行われる各種イベント事業

国府マスつりフェスタ、鳥取砂丘らっきょう花マラソン大会、河原町あゆ祭、用瀬町流しびな行事、星降る国の雪まつり、貝がら節祭、鹿野わったいな祭、あおや夏まつりなど、様々なイベントを年間を通じて実施しました。

本市においては、、地域や団体など中心となって、魅力あふれる地域の伝統文化や歴史に因んだイベントや伝統芸能などを独自に開催しています。それらの魅力を伝え、誘客につながるよう情報発信しました。

表Ⅲ-4-4：2010年実施イベント一覧

イベント名	内　　容	開催月日												地域
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
酒津トンドウ 開催場所：酒津漁港	国重要無形民俗文化財指定。山陰地方沿岸部に伝わる小正月の行事で、4～5mの円錐形のトンドウを作って、火をつけ、正月を迎えた歳神を送り、1年の無病息災を祈願しました。	16-17												気高
星降る国の雪まつり 開催場所：さじアストロパーク	雪灯篭とかまくら作りに挑戦。昔の遊び体験、餅つきなど雪と戯れるイベントを開催しました。		7											佐治
流しびなの館で 童謡をうたう会 開催場所：流しびなの館	因幡地方は「童謡・唱歌」のふるさとです。「流しびなの里」用瀬で、ステージと客席が一体となり、童謡、唱歌を歌って盛り上がるイベントを開催しました。			3										用瀬
鹿野桜まつり 開催場所：鹿野城跡公園	鹿野城跡に咲き誇る桜を鑑賞できるようなぼんぼりを設置。電飾で作られた電飾城も城山を飾りました。			22－19										鹿野
鳥取桜まつり 開催場所：袋川沿い桜土手	市街地の桜の名所「久松公園」、「袋川の桜土手」に約250個のボンボリを設置。また、約100個の照明でライトアップしました。				2-11									鳥取
ふるさと鳥取桜まつり 開催場所：智頭横きなんせ広場	市街地、袋川桜土手を中心に開催。満開の桜の木の下で屋台村が出ました。また、プロ、アマチュアのライブステージを行いました。				3-4									鳥取
鹿野まつり 開催場所：鹿野町城下町	大祭は宵祭と大祭が行われました。御幸行列は榊、のぼりさし（武者行列）、獅子舞、そして各町内にある4台の山車、御輿が城下を練り歩きました。 ※隔年開催。				10-11									鹿野
倉田八幡宮例大祭 開催場所：倉田八幡宮	4月12日の氏子祭に平和を願う「浦安舞」や県指定無形民俗文化財の「麒麟獅子舞」が奉納されました。				15									鳥取
もちがせ流しびな行事 開催場所：流しびなの館	江戸時代から続く伝統行事で、男女一対の紙雛を桟俵にのせ、菱餅や桃の小枝を添えて、無病息災を祈り千代川に流しました。桟俵の製作体験（有料）のほか、前日には用瀬に伝わる県無形民俗文化財である三番叟（さんばそう）や麒麟獅子舞等を上演し、また街中を流れる瀬戸川沿いに雛を飾り、ライトアップも行いました。				16									用瀬
鳥取砂丘一斉清掃 開催場所：鳥取砂丘	多くのボランティアが参加し、鳥取砂丘の美しい景観を守るため、環境美化活動を行いました。				18									鳥取
フラワーフェスティバルin湖山池 開催場所：湖山池お花畑ゾーン	日本一の大きさを誇る湖山池で、船による池の遊覧やガーデニング教室、フリーマーケットなどを行いました。				18									鳥取
宇倍神社例大祭 開催場所：宇部神社周辺	因幡の伝統芸能「麒麟獅子舞」や総勢約200人が神輿を担いで練り歩く「因幡一の宮」宇倍神社の春の伝統行事が行われました。				18-21									国府

イベント名	内　　容	開催月日												地域
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
エクアドルカップサッカー（小学生） 開催場所：とりぎん バードスタジアム	ワールドカップサッカーをきっかけに生まれた鳥取市とエクアドルの友好関係を深めサッカーを通じて子どもたちの心と体を育む大会が開催されました。				24-25 29									鳥取
鹿野春のええもん市 開催場所：鹿野町総合支所	手作りの工芸品、手芸品や特産品などを取り揃えた出店が軒並みをそろえ、開催しました。				25									鹿野
百手の神事 開催場所：姫路神社	姫路神社に伝わる弓矢を使った儀式で、神官が翁の面をかぶり、1年を表す12本の矢を射って吉凶を占う神事が執り行われました。				25									気高
賀露神社春の例祭 開催場所：賀露神社	祭礼行列は、鳥取県無形民俗文化財に指定。麒麟獅子舞が町内を門舞し、神社に奉納されました。				29									鳥取
鳥取市花のまつり 開催場所：若桜街道	市街地を歩行者天国にして花の苗の配布、特産品販売、体験コーナーなど多彩なイベントを開催しました。				29									鳥取
吉岡温泉花湯まつり 開催場所：吉岡温泉町	美肌の湯として知られる吉岡温泉で毎年開催され、山車や白い像も登場しました。				29									鳥取
鳥取砂丘・砂の美術館 開催場所：鳥取情報館 サンドパルとっとり	世界から選り抜きの砂の彫刻家が鳥取砂丘に集い、壮大で美しい建造物や彫刻をモチーフに制作しました。テーマ『「砂で世界旅行・アフリカ」～偉大なる大陸の歩みを訪ねて～』が開催されました。				29									福部
エクアドルカップサッカー（中学生） 開催場所：とりぎん バードスタジアム	ワールドカップサッカーをきっかけに生まれた鳥取市とエクアドルの友好関係を深めサッカーを通じて子どもたちの心と体を育む大会が開催されました。					1-2								鳥取
日本赤十字チャリティーイベント 河原城 春の大茶会 開催場所：お城山展望台河原城	表千家、裏千家によるお茶席の披露や世界中のお茶が楽しめる「世界のティーパーティー」、世界の民俗舞踊、バザーなどを行いました。					3-4								河原
聖神社春祭り 開催場所：聖神社	鳥取市民から「聖さん」と呼ばれ親しまれている神社で、伝統の麒麟獅子舞が奉納されたり、夜店が出ました。					15-16								鳥取
もちがせ流しびなマラニック大会 開催場所：流しびなの館周辺	マラソンとピクニックをあわせた大会で、マラソンが10km・5km・3km、ウォークは5km・3kmの各部門に分かれ開催しました。					16								用瀬
因幡の国の星まつり 開催場所：さじアストロパーク	満天の星空観察会、5しの里スタンプラリー、ロケットの打ち上げ、星空コンサートなど各種催しを行いました。					22								佐治
国府マスつりフェスタ 開催場所：袋川上流	国府地域の豊かな自然と清流・袋川にニジマスを10, 000匹放流。マスつりをはじめ、マスのつかみ取りや地元有志による手作り料理を行いました。					30								国府
吉岡温泉ホタルまつり 開催場所：吉岡温泉町"	ホタル鑑賞が楽しめ、人力車での散策や足湯なども体験できました。						1-20							鳥取

イベント名	内　　容	開催月日												地域
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
樗谿ホタル鑑賞会 開催場所：樗谿公園	市街地に隣接している樗谿公園のホタルの乱舞は日本一といわれ、上空に舞う2, 000匹のホタルは感動を与えてくれました。						4-27							鳥取
雨滝滝開き祭 開催場所：雨滝	神事、因幡地域に伝わる郷土芸能の披露などを行いました。						5							国府
らっきょうとれとれフェア 開催場所：鳥取砂丘市営駐車場	らっきょう収穫体験、漬け方講習会、らっきょう畑散策などさまざまなイベントが砂丘市営駐車場で開催されました。						5-6							福部
睡蓮の花見ツアー 開催場所：多鯰ヶ池	多鯰ヶ池に咲く睡蓮の花をカヌーでツーリングしながら見るツアーを開催しました。						5-27							福部
「吉備眞備杯」奉納囲碁大会2010 開催場所：賀露神社	日本への最初に囲碁を持ち込んだとされる吉備真備を祀る賀露神社で囲碁大会、プロ棋士による指導碁を行いました。						18							鳥取
童謡・唱歌100曲マラソン 開催場所：とりぎん文化会館	「ふるさと」など唱歌の名曲を作曲した岡野貞一や「大黒様」を作曲した田村虎蔵などを生んだ童謡・唱歌のふるさと鳥取で、合唱団や歌の好きな方が集まり、童謡唱歌100曲を歌いました。						25							鳥取
扇ノ山山開き祭 開催場所：河合谷高原・氷と水のふれあい広場	鳥取県、兵庫県にまたがる自然豊かな扇ノ山の山開き。登山や流しそうめんなど各種催しが行われました。							3						国府
鳥取砂丘ボランティア除草 開催場所：鳥取砂丘	砂丘の美しい景観を守り、草原化を防ぐために、ボランティアの参加による除草作業を実施しました。							3	――	29				福部
潮風をうけてカヌーにのろう 開催場所：鳥取港周辺	海とのふれあいを通した体験型イベント満載で開催しました。							18						鳥取
鳥取・賀露みなとオアシス夏まつり 開催場所：鳥取港周辺	海とのふれあいを通した体験型イベントが満載で開催されました。							19						鳥取
びっくりひょうたん島 開催場所：湖山池、青島周辺	日本一の湖山池に浮かぶ青島を「ひょうたん島」に見立てて開催されました。海賊船を浮かべ「ひょうたん島」を再現！「無人島ツアー、湖山池クルージングなど大人も子どもも一緒に楽しく学べる様々な体験メニュー満載で開催されました。							20―	31					鳥取
鳥取砂丘こども模型飛行機教室&競技会 開催場所：鳥取砂丘及びンニュー砂丘荘	親子で協力しながら模型飛行機を制作する「模型飛行機教室」と、飛行時間を競う「模型飛行機競技会」を実施しました。							24						福部
あおや夢灯ろう流し 開催場所：日置川	「和紙灯ろうスタンド」に照らされた日置川に、因州和紙で作った「夢灯ろう」を流す行事を行いました。							24						青谷
貝がら節祭り 開催場所：船磯漁港他	1日目は大水中花火大会、2日目は貝がら節総踊り、船屋台パレードなど盛りだくさんの内容で行いました。							30-31						気高

イベント名	内　　容	開催月日												地域
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
あおや夏まつり 開催場所： JR青谷駅前特設広場	地元芸能、その他多彩なステージイベントや花火大会、各種バザーが並び開催しました。							31						青谷
河原町あゆ祭 開催場所：千代川袋河原広場	「あゆの町かわはら」で、「川下りレース」や、「あゆのつかみどり」などで盛り上がり、夜空に大輪を咲かせる花火大会でクライマックス。先着500名の方に鮎の塩焼きが無料で提供されました。							31						河原
鳥取砂丘体験クルージング&ヨットレース 開催場所：鳥取港沖	"美しい日本海、鳥取砂丘をヨットから眺める体験クルージング。翌日はヨットレースを開催しました。							31—	1					鳥取
白兎まつり 開催場所：白兎海岸	神話「因幡の白うさぎ」の舞台となった白兎海岸で歌謡ショー、花火大会などを行いました。								1					鳥取
鹿野町夏祭り 開催場所：鹿野町 老人福祉センター	鹿野町民がお出迎え。歌、踊り、ミニ花火大会等が行われました。								7					鹿野
日本海をヨットでクルージング 開催場所：鳥取港周辺	海との触れ合いを通じた体験型イベント満載で行いました。								7					鳥取
鳥取砂丘投げ釣り教室&ペアー大会 開催場所：オアシス広場前海岸	「楽しみを釣る」を合言葉に投げ釣り大会を開催しました。								7-8					福部
鳥取しゃんしゃん祭 開催場所：鳥取市街地	毎年8月に行われる因幡最大の祭典。ミッキーマウス等東京ディズニーリゾートからのスペシャルゲストが参加し見物客が467,200人と過去最高の賑わいを創出しました。								7-16					鳥取
霊石山フライトフェスティバルinかわはら～八上姫ジャパンレディースカップ&大国主命メンズカップ～ 開催場所霊石山フライトエリア	全国の鳥人がスカイスポーツの中心である「霊石山」を舞台にハンググライダーとパラグライダーの自慢の腕を競う競技会を開催しました。								11-12					河原
いんしゅう鹿野盆踊り 開催場所：鹿野町城下町"	城下町の風情残る町並みを提灯の灯りに照らされる中、老若男女が参加して行う盆踊りが開催されました。								13					鹿野
因幡の傘踊りの祭典 開催場所：因幡万葉歴史館	「因幡の傘踊り」発祥の地『鳥取市国府町』に一同に集い、踊りを披露。傘踊りだけでなく、「傘踊り体験コーナー」や地元特産品などのコーナーも設けました。								22					国府
ふれあいフェスティバル 開催場所：用瀬町運動公園	ステージイベント、自慢のバーベキーを片手に生ビールで乾杯し、夏の夜を満喫。締めくくりは迫力ある花火が打ち上げられました。								28					用瀬

イベント名	内　　容	開催月日												地域
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
佐治梨まつり 開催場所：JA鳥取いなば佐治選果場	旬の二十世紀梨を特別価格で販売するほか、梨シャーベット、梨あめ、特性佐治みそなど地元特産品を大安売りで販売しました。									11				佐治
池田家墓所燈籠会 開催場所：史跡鳥取藩主池田家墓所	鳥取藩主池田家の初代・光仲から11代慶栄までが眠る墓所を燈籠と参道のロウソクの灯りで浮かび上がらせました。									25				国府
河原城 月見会 開催場所： お城山展望台　河原城	「仲秋の名月」の夜に団子汁を頂いたり、ファミリーステージやお月見コンサート、バザーなど様々な企画を盛り沢山で開催されました。									25				河原
鳥取砂丘ジュニアデュアスロン全国大会 開催場所：鳥取砂丘こどもの国周辺	小学生を対象としたマラソンと自転車による複合競技大会。正しいトレーニングを行うためのプロトライアスリートによるトレーニングセミナーが開催されました。									26				福部
鳥取砂丘一斉清掃 開催場所：鳥取砂丘	多くのボランティアが参加し、鳥取砂丘の美しい景観を守るため、環境美化活動を行いました。									26				福部
鳥取砂丘たこあげフェスティバル 開催場所：鳥取砂丘及び市営駐車場	鳥取砂丘を舞台にたこあげ大会を開催。オリジナル連凧作り、事前の凧作り教室なども実施しました。									26				福部
とっとりきのこ祭り 開催場所：（財）日本きのこセンター菌蕈研究所	きのこが果たす健康や自然環境維持への役割などについて学ぶことができ、植菌、もぎとり、試食、バザーなどの体験を楽しめました。										2			鳥取
気多の市 開催場所：浜村	浜村温泉街を歩行者天国にして、フリーマーケット・出店者等の展示販売・バザー、その他楽しいイベントがいっぱいでした。										3			気高
鳥取市国府町万葉ウォークラリー大会 開催場所：国府地区保健センター	万葉歌人・大判家持が『万葉集』最後の歌を詠んだ万葉の聖地・鳥取市国府町を舞台に、家族やグループが設定時間を目指し因幡の原風景に溶け込みながらコースを歩きました。										3			国府
うぐい突き 開催場所：睦逢地内大堤	400年以上前に、東南アジアからこの地に伝えられた「うぐい」という竹で編んだカゴを泥の中に突き立てて、中に入った魚をとる「うぐい突き」といわれる珍しい漁法で漁を行いました。										3			気高
ゆるキャラカップin鳥取砂丘 開催場所：鳥取砂丘オアシス広場	トリピーなどで知られる「ゆるキャラ」が県内外から集まる大運動会。愛嬌を振りまく姿が可愛らしいゆるキャラ達が障害物競争などの競技に挑戦しました。										16-17			福部
鹿野ふるさとミュージカル 開催場所：鹿野町中央公民館	生のオーケストラ演奏とコーラス、役者の演技・歌・踊りと見所が盛りだくさんの楽しいミュージカルを開催しました。										17			鹿野

イベント名	内　　容	開催月日												地域
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
じげふれあい畜産祭 開催場所： 鳥取県畜産農業協同組合	お肉の販売と地元生産者の野菜等も充実。肉が食べられるバザーやゲームも開催しました。										19			鳥取
万葉フェスティバル 開催場所：中央公民館	大伴家持が因幡の国の国庁で万葉集最後の歌を詠んでから1250年。万葉集の終焉の地でフェスティバルを開催し、1250年前の昔に思いを馳せ、万葉人の心を知っていただきました。										19			国府
鹿野わったいな祭 開催場所：鹿野町総合支所付近（鹿野河川公園、城下町、鹿野町中央公民館	フリーマーケットやええもん市、そば祭りなどを行いました。また、建設機械体験コーナー、「鳥の劇場」の公演など楽しいイベントが盛りだくさん!コスモスの花咲く「こすもす回廊」も開園しました。										23-24			鹿野
万葉集朗唱の会 開催場所：因幡万葉歴史館	大伴家持が詠んだ歌470余首を参加者が万葉衣装に身を包み、思い思いにリレー方式で歌い継ぐほか、貴族の優雅な歌遊び「曲水の宴」も開催。「万葉茶席」や「万葉集の恵プレゼント抽選会」なども開催しました。										24			国府
鳥取大砂丘全日本サンドボード選手権大会 （フリーラン大会） 開催場所：鳥取砂丘東側	斜度35度を誇る鳥取砂丘で行われる「サンドボード」国内唯一の大会。姿勢、距離等を競う「フリーラン大会」を開催しました。										24			福部
鳥取大砂丘全日本サンドボード選手権大会 （ストレートジャンプ大会） 開催場所：鳥取砂丘東側	斜度35度を誇る鳥取砂丘で行われる「サンドボード」国内唯一の大会。姿勢、距離等を競う「ストレートジャンプ大会」を開催しました。										25			福部
とっとりイモコンフェスティバル 開催場所：JA鳥取いなば農協本店駐車場	鳥取藩の伝統料理で、イモとこんにゃくを主とした「イモコン鍋」の無料配布やジャンボ巻き寿司づくりや「お楽しみ抽選会」などが楽しめました。										30-31			鳥取
青谷ようこそまつり 開催場所：農林漁業者トレーニングセンター	因州和紙を使った書道コンクール、地元食材を使った大鍋のサービス、バザーやステージイベント等を実施しました。また、和紙のオブジェ造りにもチャレンジしました。										30-31			青谷
第24回とっとり砂丘らっきょう花マラソン大会 開催場所：鳥取砂丘オアシス広場	ラッキョウの花が可憐に咲く中を県内外から集まったランナーが3km、6km、10km、ウォークの部に分かれ、走り抜けました。										31			福部
稲葉山上野地区 秋の収穫祭～百人一首とおしどりの里～ 開催場所：上野交流館	梨、柿、りんご、野菜など特産品即売会や、女性グループによるいも鍋、焼きいもなどの販売を行いました。歴史と自然あふれる上野地区で開催される秋の味覚満載のイベントが開催されました。										31			鳥取

イベント名	内　　容	開催月日												地域
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
鳥取市木のまつり 開催場所：若桜街道	市街地を歩行者天国にして苗木の配布、特産品販売、体験コーナーなど多彩なイベントが開催されました。											3		鳥取
鳥取砂丘ウォーク 開催場所：鳥取砂丘オアシス広場～鳥取砂丘周辺	美しい日本の「あるきたくなるみち」500選に選ばれた鳥取砂丘コースを5km、7km、10kmの3コースに分かれウォーキングを行いました。											3		福部
らっきょうの花フェア 開催場所：鳥取砂丘 らっきょう畑&オアシス広場周辺	鳥取砂丘の東側に位置し、「砂丘のラベンダー」とも言われるらっきょう畑を舞台に、その可憐な花の魅力をPRするフェアを開催しました。											5-7		福部
鳥取三十二万石お城まつり 開催場所：久松公園	武士や殿様などに扮し、市街地を練り歩く時代行列や岡山の鉄砲隊の火縄銃の実演、宴の舞、いなば温泉郷の足湯などが楽しめました。											6-7		鳥取
鳥取市佐治ふるさと祭り 開催場所：佐治町総合支所	佐治町の秋の収穫祭として開催し、芸能アトラクションとして大道芸・太鼓グループの演奏・歌謡ショーなどを行いました。											7		佐治
鳥取かにフェスタ 開催場所：マリンピア賀露	旬の松葉がにをはじめとする海産物、農産物の販売や海鮮飲食コーナー（かに汁無料配布など）やステージイベント、体験乗船など盛りだくさんの1日となりました。											27		鳥取
鳥取砂丘イリュージョン 開催場所：市営駐車場及び馬の背周辺	鳥取砂丘市営駐車場周辺をイルミネーションのほか、エコキャンドルで彩りました。また、らくだや2階にて、日替わりの地元バンドによるライブを開催しました。												11-26	福部

5. 観光宣伝事業

(1) 広告宣伝

本市の観光をPRするため、鳥取空港照明板、智頭急行車内広告、JR姫路駅電照板、中国自動車道沿線屋外看板などの設置や新聞、雑誌、ホームページ、ラジオスポット等による各種広報媒体を活用し、宣伝活動を行っています。

※鳥取市知名度アップ大作戦

本市では、平成20年度から鳥取自動車道の開通等を見据えた、「鳥取市」の知名度を全国に発信する取り組みとして、広告宣伝、情報発信、交流事業等で積極的にPRを行っています。

また、特に、関西圏域を重要市場として位置付け、毎年12月に大阪中之島で行われる「OSAKA光のルネサンス」に3年連続して砂像を特別出展したほか、京阪神のテレビ、ラジオ、新聞等のメディアを通じて「砂像のまち鳥取市」を広くPRし、「砂の美術館」の紹介や動画広告を展開しました。

(2) 情報発信

本市では鳥取市関西事務所、鳥取県の東京・関西・名古屋本部や鳥取県観光連盟と連携して、観光情報の発信を図っています。また、市外在住で本市出身又は本市に縁のある人40名を「鳥取市観光大使」に任命して、本市の情報を全国に向けて発信しています。平成23年1月27日には関東地区、翌28日には東海地区、2月10日には関西地区の「鳥取市観光大使現地懇談会」を開催しました。観光大使の皆様には毎月の「とっとり市報」や、隔月ごとに鳥取市の生の観光情報「鳥取市観光大使ニュース」を送っています。

表Ⅳ-5-1：観光パンフレット等の発行実績（平成22年度）

名　　称	部数（　／年）	発　　行
鳥取旅時間	70,000部	鳥取市観光協会
鳥取旅時間外国語版【英・中・韓】	各　4,000部	鳥取市観光協会
市街地マップ	80,000部	鳥取市観光協会
因幡図鑑【日・韓】	15,000部	鳥取市観光協会
いなば温泉郷リーフレット	10,000部	いなば温泉郷協議会
鳥取しゃんしゃん祭チラシ	130,000部	鳥取しゃんしゃん祭振興会
因幡・但馬広域観光マップ	50,000部	因幡・但馬広域観光キャンペーン実行委員会
流しびなチラシ	5,000部	鳥取市
砂の美術館チラシ	300,000部	鳥取市
白兎リーフレット	10,000部	鳥取市
因幡ぐるりんNavi	20,000部	鳥取・因幡観光ネットワーク協議会
鳥取市観光リーフレット	25,000部	鳥取市

資料：鳥取市調べ

(3) 観光アクションプランナー

本市の魅力ある観光素材・新たな観光商品の企画、開発や旅行エージェントへの営業活動を行う観光アクションプランナーを、平成21年度に鳥取市観光協会に配置しました。

平成22年度の主な実績として、「鳥取砂丘の中心で愛を叫ぶ」、「愛の巣マップ」「子持ちガ二の海力めし」等、本市の魅力ある「食」を中心とした素材の商品開発を行い、様々なプランを企画すると同時に、各種イベントを開催しました。　また、観光客誘致に向けて、旅行商品の造成や旅行エージェントへの営業を行いました。

表Ⅲ-5-2：各地区の旅行会社の鳥取エリア旅行商品取り扱い件数

	冬商品（平成22年11月～平成23年3月）		
	関西エリア発着	東海エリア発着	九州エリア発着
白兎関連ツアー	18	20	18
鳥取砂丘・市内観光ツアー	33	34	15
その他のツアー		1	

資料：鳥取市調べ

(4) ホームページによる情報発信

ホームページ上で、本市の観光や物産等をPRしています。主なものとして鳥取市観光協会、鳥取いなば観光ネット、鳥取因幡グリーン・ツーリズム等が代表的なものです。

鳥取市観光協会
http://www.torican.jp/

鳥取いなば観光ネット
http://www.tottori-inaba.jp/

(5) 関西圏域における重点的取組み

本市においては、観光客の誘致を図る上で、ターゲットとなる関西圏域において、新聞ラジオ等のメディア媒体の活用や「OSAKA光のルネサンス」、「大阪あきない祭り」など集客力のあるイベントへ特別出展を行い、本市の知名度アップに取り組むとともに、鳥取市関西事務所（常駐職員2名）や鳥取県関西本部と連携して、広告宣伝・情報発信・イベント交流等の事業を展開しました。

表Ⅳ-5-3：本市の観光宣伝事業・広告宣伝

広告宣伝期間	期　間	概　　要
JR駅構内液晶掲示板	6月22日～12月27日（2回/5分、各15秒）	JR大阪駅、京橋駅、新大阪駅、三宮駅構内で「砂の美術館」の液晶ポスターを掲示しました。
大阪日日新聞広告掲載	しゃんしゃん祭り（7月）、鳥取砂丘（9月）、砂の美術館（12月）	読者プレゼントつきアンケート入りの広告記事（10段）を掲載しました。
羽田空港	9月17日～10月16日（80回/1日、各15秒）	国内線第1・2ターミナル搭乗ゲート待合スペースで「砂の美術館」の動画広告を56箇所で放映しました。
夕刊フジ	12月11日発行	「砂の美術館」「OSAKA光のルネサンス」などの記事広告を掲載しました。

資料：鳥取市調べ

表Ⅳ-5-4：本市の観光宣伝事業・情報発信

情報発信先	期　間	概　　要
ABCラジオによるPR	4月3日～12月18日 オンエア時間（205分48秒）	隔週土曜日9：15から5～10分、パーソナリティと市民との電話でのやり取りにて鳥取市をPRしました。
ABCラジオまつりへの出展	11月21日	大阪万博記念公園にてチラシ配布、物販を行い、しゃんしゃん傘踊りを披露しました。入場者数：52,000人。
兵庫県立美術館	8月4日～8月8日	「鳥取県PRイベント」への砂像などの出展をしました。
デジタルサイネージ	大阪：8/1～8/31、三宮：12/5～12/18、名古屋：12/5～12/25、姫路：12/5～12/23	「砂の美術館」の動画広告を放映しました。大阪（20回/1日）を2箇所、三宮（60回/1日、各15秒）、名古屋（72回/1日）を3箇所、姫路（256回/1日）
京都嵐山砂像	8月22日、9月5日、11月21日～28日	「コミュニティ嵯峨野」へ砂像などの出展をしました。
OSAKA光のルネサンス2010	12月11日～12月25日	大阪中之島公園にて砂像とミニランタン、PRブースの出展、チラシ配布、物販を行いました。入場者数：2,590,000人。

資料：鳥取市調べ

表Ⅳ-5-5：本市の観光宣伝事業・交流事業等

交流イベント名	期　間	概　　要
神戸市・生野高原自治会夏祭り	7月31日～8月1日	砂像出展としゃんしゃん傘踊りの参加を行いました。
大阪あきない祭り2010：大阪難波宮跡公園にて	10月10日～10月11日	チラシ配布、物販、しゃんしゃん傘踊り、鈴っ子踊りの披露をし、鳥取市のPRを行いました。

資料：鳥取市調べ

6. 鳥取市の主な観光施設の状況

表Ⅳ-6-1：主な観光施設の状況等（あいうえお順）

区分	施設名	主な運営状況	入込客数（単位：人、年度）
文化・歴史	青谷上寺地遺跡展示館	住所：青谷町青谷4064 営業：9時～17時（入館16：30） 料金：無料 休み：毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は開館）、祝日の翌日、年末年始（12月29日～1月3日） 駐車：あり（無料）	
買物	青谷ようこそ館	住所：青谷町青谷4064-12 営業：9：30～18時 休み：月曜日 駐車：20台	
産業・観光	あおや和紙工房	住所：青谷町山根313 営業：9～17時 料金：大人100円、小・中学生50円（企画展示中は料金別途）手すき体験500円/和紙加工500円（要予約） 休み：月曜日（祝日の場合は翌日） 駐車：30台	
スポーツ・レクリエーション	安蔵森林公園	住所：鳥取市河内1462-36 営業：4月10日～11月30日（スキー場除く） 料金：バンガロー泊12,600円、オートキャンプ場泊4,200円 休み：無休（要予約）	
文化・歴史	因幡万葉歴史館	住所：国府町町屋726 営業：9～17時（入館16：30） 料金：500円（小・中・高校生・幼児・70歳以上の方無料） 休み：月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始（12月29日～1月3日） 駐車：普通車100台、バス10台	

区分	施設名	主な運営状況	入込客数（単位：人、年）
文化・歴史	お城山展望台 河原城	住所：河原町谷一木1011 営業：10～18時（入館は閉館30分前）（4～9月中の土曜日は19時まで） 料金：無料 休み：月曜日（祝日の場合は開館）・祝日の翌日年末年始（12月29日～1月3日） 駐車：普通車15台、大型バス3台	
産業・観光	かみんぐさじ	住所：佐治町福園146-4 営業：9～16：30 料金：手すき・和紙加工体験500円、700円（要予約）和紙造花教室700円（要予約） 休み：水曜日、年末年始（12月29日～1月3日） 駐車：20台	
文化・歴史	鳥取市さじアストロパーク	住所：佐治町高山1071-1 営業：9～22時（10～3月は21時まで） 料金：300円（高校生以下、70歳以上の方無料）、プラネタリウム観覧料・夜間観望料300円（小・中学生200円） 休み：月曜日、第3火曜日、祝日の翌日、臨時休館あり、年末年始（12月29日～1月3日） 駐車：40台	
温泉	しかの温泉館 （ホットピア鹿野）	住所：鹿野町今市418-2 営業：10～22時 料金：大人420円、小人210円 休み：毎月第1木曜日（祝日の場合は第2木曜日） 駐車：あり（無料）	
産業・観光	鹿野そば道場	住所：鹿野町鹿野2448-9 営業：体験/10時～、14時～（1日2回予約制）食堂/11時半～14時、土日祝日11時半～15時 料金：体験料お一人様ひとこね（約4食分）2,100円（二人目から210円必要）予約制 休み：毎月第1木曜日、年末年始（1/1・2） 駐車：30台	
文化・歴史	仁風閣	住所：鳥取市東町2-121 営業：9～17時（入館は閉館30分前） 料金：150円（高校生以下・70歳以上の方無料） 休み：月曜日（祝日の場合は開館）・祝日の翌日、年末年始（12月29日～1月3日）	

区分	施設名	主な運営状況	入込客数（単位：人、年）
温泉	山紫苑	住所：鹿野町今市972-1 休み：無休 駐車：あり（無料）	
文化・歴史	高砂屋	住所：鳥取市元大工町1番地 営業：9～17時（施設貸し出しの夜間使用がある場合、21時まで） 休み：月曜日（祝日の場合、直後の休日でない日）12月29日～翌年1月3日まで 駐車：あり（無料）	
文化・歴史	鳥取市歴史博物館（やまびこ館）	住所：鳥取市上町88 営業：9～17時（入館は16時30分まで） 料金：500円（小・中・高生、幼児、70歳以上の方無料） 休み：月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始（12月29日～1月3日） 駐車：普通車63台、バス2台	
文化・歴史	流しびなの館	住所：用瀬町別府32-1 営業：9～17時 料金：300円（小・中・高生、幼児、70歳以上の方無料） 休み：水曜日（祝日の場合は開館）、年末年始（12月29日～1月3日） 駐車：50台	
温泉	浜村温泉館	住所：気高町浜村780-2 営業：10～22時（最終受付21：30） 料金：大人420円、小人210円、家族風呂（50分間）1,050円+人数分入浴料 休み：毎月第1水曜日（祝日の場合は翌週水曜日） 駐車：あり（無料）	
道の駅	神話の里「白うさぎ」	住所：鳥取市白兎613 営業：レストラン11～22時、お土産コーナー　8～19時 休み：無休 駐車：125台	

区分	施設名	主な運営状況	入込客数（単位：人、年）
道の駅	清流茶屋「かわはら」	住所：河原町高福837 営業：レストラン9～21時、お土産コーナー9～19時（1月～11月）、9～18時（12～2月） 休み：無休 駐車：102台	
スポーツ・レクリエーション	柳茶屋キャンプ場	住所：鳥取市浜坂 営業：通年 休み：無休 駐車：25台	
文化・歴史	わらべ館	住所：鳥取市西町3-202 営業：9～17時（入館は16：30分まで） 料金：500円（高校生以下無料） 休み：第3水曜日（祝日の場合は翌日）年末年始（12/29～1/1） 駐車：普通車93台、バス5台	

資料：鳥取市観光協会調べ

7. コンベンション誘致事業

（1）コンベンション誘致活動

平成21年度から、鳥取市観光協会にコンベンション誘致推進員を配置し、（財）とっとりコンベンションビューローと連携しながら、コンベンション誘致活動を展開しています。また、平成22年度は、新たに参加者送迎費用やアフターコンベンション（会議後のイベント開催）に対する助成制度の拡充を図りました。

図Ⅳ-7-1：コンベンション助成件数の推移

注）平成22年度は年度末の見込
資料：鳥取市、㈶とっとりコンベンションビューロー

(2)コンベンション支援活動

コンベンション開催時、会場に地域案内ブースを設置し、参加者に鳥取市の観光・飲食情報についての案内・情報提供等を行いました。「砂の美術館」第4期展示開催時には、入館料金割引券の配布やループ麒麟獅子バス・タクシーパックプラン等の2次交通を紹介するなど、積極的に参加者へ本市の観光をPRしました。

大規模コンベンション開催時には、空港連絡バスやJRに対し、バス、列車の増結手配を依頼しました。タクシーについては、鳥取県ハイヤータクシー協会に協力依頼を行い、参加者への対応を図りました。

(3)鳥取市観光協会郷土芸能団体登録制度

今年度より新設された「郷土芸能出演に係る補助金制度」に伴い、鳥取市観光協会郷土芸能団体登録制度が創設されました。この制度により「傘踊り」や「麒麟獅子舞」等代表的な郷土芸能以外のものについても、主催者に紹介することが可能となりました。

※鳥取市補助金制度について

本市で開催が決定されたコンベンションの主催者に対し、開催費用の一部を助成することで、本市でのコンベンションの推進と観光振興を図りました。

◇平成23年度より、コンベンション開催助成金制度は鳥取市観光協会に移行し、一部内容を変更して、鳥取市観光協会を通じての補助支援制度となります。

8. 温泉地の活性化

(1)いなば温泉郷協議会

鳥取、吉岡、鹿野、浜村、岩井温泉の各温泉旅館組合が共同で観光客を誘客するために組織された「いなば温泉郷協議会」の活動に要する事業費を支援することにより、県東部にある温泉の活性化や観光振興を図っています。

表Ⅳ-8-1:いなば温泉郷協議会の主な事業

事業名	事業の内容	概　　要
広報宣伝 情報発信事業	インターネット活用事業	・協議会HPの管理 ・協議会HPを整備し情報発信
	PR資材整備事業	・温泉郷PRのための広報資材の整備
	広告掲載及び取材誘致事業	・雑誌新聞等への有償・無償掲載への取り組みを実施
観光客 滞留滞在促進事業	入湯客回避促進事業	・お客様の回遊性を高める取り組みを推進
	魅力ある温泉地づくり事業	・観光商品開発としての新素材を観光商品化するための取り組み
	PRイベント実施事業	・話題性を高める取り組み
意識啓発技術向上事業	講演会・意見交換会開催事業	・講演会・意見交換会の開催

資料:鳥取市調べ

(2) 吉岡温泉ホタルまつり

ホタルの名所・吉岡温泉郷で開催される毎年恒例の「吉岡温泉ホタル祭り」が、6月1日～20日の間に開催されました。新たに温泉街を流れる長柄川沿いに「ホタル桟敷」が設けられ、多くの見物客が訪れました。

(3) 吉岡温泉まちなみ整備事業

吉岡温泉のまちなみ整備を進めていくために、旅館の外観等を改修する費用の一部を助成しています。

図Ⅳ-8-1：吉岡温泉まちなみ整備事業の件数と補助実績の推移

資料:鳥取市調べ

9. 鹿野往来交流館 “童里夢（ドリーム）”オープン

平成22年4月、本市の鹿野町に新しい施設「鹿野往来交流館」“童里夢（ドリーム）”が開館しました。当日は、亀井太鼓、下町の雅楽、上町の神楽獅子舞いが披露され、鹿野祭りに使用される町内ごとの屋台飾りや神輿などの展示がされました。

グランドオープンが同年9月に行われ、今後、地元住民の憩いの場や観光客等、交流人口の増加への期待が寄せられています。

表Ⅳ-9-1: 鹿野往来交流館 “童里夢（ドリーム）”の施設案内

施設名	施設概要
多目的ホール	約60人が収容可能なホールで、講演・作品展示・イベント等多目的にご利用いただけます。
展示・販売	鳥取市西地域の特産品や小物が多く並んでいます。
お食事処・お茶処	お食事処ではそばや定食等、お茶処ではお飲物、ケーキ等のメニューを用意しています。
和　室	約20人（15畳）が収容可能で、お食事やご休憩のほか、小会議などにもご利用いただけます。

この他、総合案内所では地域の観光案内やガイドの手配を行っております。

表Ⅳ-9-2：鹿野往来交流館童里夢で行われた主なイベント（平成22年）

イベント名	開催日	内　　容
第1回城下町鹿野 そばの花ウォーク	10月3日(日)	鹿野往来交流館童里夢を出発し、城下町観光、そば畑ウォークが行われ、約40名が参加しました。
山陰KAMIあかりより 「KAMI像（かたち）」の展示	10月17日（日）～ 10月31日（日）	和紙のあかりの行燈等の作品は多目的ホールで展示・紹介されました。
秋の夜長の音楽会 （琴による演奏会）	10月23日(土)	箏・てまり会（鳥取市）と菊州会（湯梨浜町）による合同演奏、地元の中学生による演奏会が行われました。
鹿野でSweets	10月23日(土)	鹿野往来交流館童里夢のシェフによる、スウィーツを食べながら、秋の夜長の音楽会を楽しみました。
第1回城下町そばの情景 スケッチ・フォトコンテスト作品展	11月13日(土)～ 11月26日(金)	城下町鹿野のそばの情景・スケッチ35点、写真58点が展示されました。
郷土料理で食べながらトーク	12月12日(日)	県内の郷土料理「どんどろけ飯」「こも豆腐」「いただき」を試食しながら、地域活性化につながる取り組みについて話し合いが行われました。

10. 広域観光の推進

(1) 三都をつなぐ歴史散歩「姫路・岡山・鳥取HOTトライアングル」連携事業

江戸時代の藩主池田家の城下町として繋がりを持つ姫路市、岡山市、鳥取市の3都市で、平成19年2月に「姫路・岡山・鳥取城下町物語推進協議会」が設立されました。

3都市は、世界遺産・姫路城、特別名勝・岡山後楽園、国立公園・鳥取砂丘などさまざまな地域資源を最大限に活用したまちづくりをすすめています。

愛称である「HOTトライアングル」は、姫路(Himeji)・岡山(Okayama)・鳥取(Tottori)の頭文字を引用したもので、3都市を結ぶ三角形(トライアングル)が熱い(hot)きずなで結ばれ、3都市を訪れた皆さんが”ほっと”くつろぎ、楽しめるようにとの思いからうまれ、観光など様々な分野で連携を進めてきました。

①観光・文化施設における高齢者優待制度

姫路・岡山・鳥取城下町物語推進協議会では、3都市の観光・文化施設において高齢者優待制度（3都市在住の65歳以上の人）を平成23年4月1日から実施する予定です。下記の施設で入場料が無料になります。

表Ⅳ-10-1：姫路・岡山・鳥取城下町物語推進協議会における高齢者優待制度

都市名	対象施設
鳥取市	仁風閣 、鳥取市歴史博物館（やまびこ館）、因幡万葉歴史館、鳥取市佐治歴史民俗資料館、さじアストロパーク
姫路市	姫路城（修理見学施設「天空の白鷺」は対象外）、姫路市城西御屋敷跡庭園、好古園、姫路市立動物園、姫路文学館（常設展）、姫路市立美術館（常設展）
岡山市	岡山市立オリエント美術館（常設展）、岡山市デジタルミュージアム（常設展）、半田山植物園

※減免対象（鳥取市の対象施設）：仁風閣、鳥取市歴史博物館、因幡万葉歴史館、鳥取市佐治歴史民俗資料館の観覧料、
鳥取市さじアストロパークに付いては天文台入館料を全額免除（無料）。
※自動車運転免許証や健康保険証など、住所・年齢を確認できる公的証明書の提示が必要。

②HOT連携による名古屋キャンペーン活動

姫路・岡山・鳥取城下町物語推進協議会は、3都市合同のキャラバン隊を編成し、名古屋地区に対しキャンペーンを実施しました。姫路市、岡山市、鳥取市の各観光大使や流しびなレディーが参加し、名古屋地区の新聞社各社を訪問し、3市の観光・イベントPRを行いました。

（2）鳥取・因幡観光ネットワーク協議会

「2009鳥取・因幡の祭典」の取り組みを2010年度から引き継ぐ団体として、鳥取・因幡地域の行政、商工団体、観光協会などで構成する「鳥取・因幡観光ネットワーク協議会」が、平成22年1月22日に設立されました。

当協議会の事業では、1市4町が共同で関西や山陽方面へキャラバン隊を派遣したほか、観光パンフレットの作成、新聞やテレビ、雑誌を活用した広報宣伝を行いました。

また、平成23年4月1日からJR西日本、鳥取県と連携して、「来なんせ鳥取・因幡の国」をテーマに鳥取県東部の魅力をPRする重点送客キャンペーンを展開していく予定です。

（3）鳥取自動車道活性化協会

「鳥取自動車道活性化協会」は、鳥取自動車道を利用する県外からの観光客の増加を図り、民間の視点から地域の活性化につながる活動を行っています。「鳥取自動車道活性化協会」は、鳥取県、鳥取東部1市4町の行政と39の民間団体から構成されており、具体的には、鳥取自動車道沿線での広報活動やイベント時の広報グッズの配布、「まちなかイリュージョン」と題して、商店街に電飾を設置や鳥取市街地を中心としたまちづくり活動等を行いました。

(4)因幡・但馬キャンペーン実行委員会

「因幡但馬広域観光キャンペーン実行委員会」は、県内外の隣接する地域と観光魅力を相互に補完・協力することによって、より効果的な観光誘客を図るため、鳥取県東部と兵庫県但馬地方で連携した共同イベントや広告宣伝等を行いました。

11. 国際観光の推進

(1) 鳥取市国際観光推進連絡会

平成22年10月に今後、増加が見込まれる外国人観光客の誘致を進めるとともに、受け入れ団体の整備を官民が一体となって推進することを目的に、「第1回鳥取市国際観光推進連絡会」を開催しました。会議では、韓国、中国、ロシアなどの環太平洋諸国や台湾をターゲットにしたインバウンド観光施策の方針」等が話し合われました。

(2) 鳥取市国際観光客サポートセンター

訪日外国人旅行者が鳥取市で快適かつスムーズに旅行できるよう、鳥取市観光協会と連携し、本市の観光情報の提供と職員が対面で外国人観光客をサポートすることで、ホスピタリティ向上と外国人観光客のリピーターを増やすことを目的に「鳥取市国際観光客サポートセンター」を平成22年11月に開設しました。

(3) 外国人観光客を迎えるためのおもてなし・語学研修の実施

JNTO(日本政府観光局)の職員や鳥取県庁の外国人交流員に要請し、外国人観光客を迎えるにあたっての必要な知識や簡単な語学を研修することで、ホスピタリティの向上を目指しています。

12. おもてなしの向上

(1) 観光ボランティアガイド事業

平成24年度の鳥取自動車道全線開通を見据え、今後増加が見込まれる県外観光客の更なる誘致のため、本市の着地型観光受入体制の整備及び強化を図り、「とっとり発」の観光ブランド商品として競争力の高い観光地づくりに貢献するために、観光ボランティアガイド事業を展開しています。

表Ⅳ-12-1：鳥取市内の観光ガイド組織一覧（平成23年1月25日現在）

名　称	設立年	事務局	案内地域	金額等	ガイド数
とっとり観光ガイド友の会	平成16年	鳥取市観光協会内	仁風閣～鳥取城跡、街中案内	・無料ガイド（城跡・仁風閣周辺、ループ麒麟獅子号内説明） ・有料ガイド（各コースで異なる）	17名
いなば国府ガイドブック	平成17年	因幡万葉歴史館内	池田家墓所、宇倍神社等	ガイド1名／1,000円	13名
ぶらっとしかのガイドの会	平成15年	ゆめ本陣	鹿野城下町	14名まで1,000円 15名以上2,000円	10名
もちがせ上方往来散歩径	平成18年	用瀬町総合支所地域振興課内（ガイド受付）流しびなの館	街中案内	15名まで1,500円 10名増加毎に1,000円増額	17名
気高町観光ボランティアガイド友の会	平成20年	気高町総合支所産業建設課内	街中案内	1,000円（2時間）	10名
河原城風土資産研究会	平成20年		街中案内	未　定	1名
あおや観光ガイド			街中案内	未　定	1名

資料：鳥取市調べ

①鳥取市の観光ガイド育成事業としての取り組み・支援

鳥取駅から中心市街地への誘導を担う役割として、観光ガイド団体の拡大、育成に力を注ぐため、ガイド団体の活動拠点の強化及び本市の更なる観光振興の促進を図ることを目的として平成21年4月、鳥取城跡お堀端にガイド詰め所「きなんせぇ家」が設置されました。とっとり観光ガイド友の会の会員が4月から11月までの期間に詰め所で、ガイドを行っています。

表Ⅳ-12-2 きなんせぇ家設置による効果

きなんせぇ家での仁風閣、鳥取城跡無料ガイド実績数（とっとり観光ガイド友の会が実施）

年度別	ガイド実績数
平成19年度ガイド実績数	300人
平成20年度ガイド実績数	220人
平成21年度ガイド実績数	1,180人
平成22年度ガイド実績数	3,337人（対平成19年度で1,112%増加）

資料：鳥取市調べ

図Ⅳ12-1:きなんせぇ家での無料ガイド実績数

資料:とっとり観光ガイド友の会調べ

②観光ガイド団体自体の取り組み

鳥取市民を対象に、観光ガイドの楽しさや必要性の理解や、観光ガイドの育成を図るために平成20年度より「ガイド養成講座」を実施ました。

表Ⅳ-12-3：観光ガイド養成講座年度別開催数及び受講者数の推移（とっとり観光ガイド友の会が実施）

年度別	実施回数（受講者数）
平成20年度	5回（57人）
平成21年度	4回（33人）
平成22年度	3回（40人）

資料：鳥取市調べ

鳥取市内の観光ボランティアガイドはHOT連携都市（姫路市・岡山市）の観光ボランティアガイド団体との交流を実施しました。現状や課題等の意見交換会を行い、HOT連携都市ガイド団体間の連携を強めるための交流を図りました。

□平成20年10月16日　岡山市観光ボランティアガイド活動連絡会との交流（会場：鳥取市）

□平成22年6月21日　姫路観光ボランティアガイドの会との交流（会場：鳥取市）

□平成22年11月27日　岡山市観光ボランティアガイド活動連絡会との交流（会場：岡山市）

③鳥取市の観光ガイドの現状について

鳥取市の観光ガイドの利用者数は、平成19年度の1,719人から平成22年度8、082人と大幅な増加となりました。平成21年4月から鳥取城跡お堀端に設置した観光ガイド詰め所「きなんせぇ家」でのガイド数の増加が大きな要因と考えられます。

図Ⅳ-12-2：観光ガイド利用者数の推移

※実績人数は有料ガイド、無料ガイドの合計　※ループバスガイド数を除く。
※平成22年度は平成23年1月末までの実績（鳥取市調べ）

④観光ガイドを利用した観光客の所在地

鳥取市内のガイド団体を利用した観光客の所在地は、平成21年度では鳥取県内（市内を含む）が約6割を占めていましたが、平成22年度では、関東甲信越が26%を占め、県外利用客も多くなっています。

図Ⅳ-12-3：観光ガイド利用客の所在地の推移

資料：鳥取市調べ
※平成22年度は平成23年1月までの実績。

(2) 鳥取市観光大学事業

平成17年度から開設している観光大学は、観光客をもてなすための人材育成を行うことを目的として開催しており、平成22年度は41人が観光マイスターに認定されました。

図Ⅳ-12-4：観光マイスター認定者数の推移

資料:鳥取市調べ

13. 二次交通の充実

（1）ループ麒麟獅子

JR鳥取駅を起点として、鳥取砂丘、賀露港等の主要な観光地と鳥取市内観光施設を巡る「ループ麒麟獅子」を運行し、本市観光の二次交通の充実を図っています。

図Ⅳ-13-1:ループ麒麟獅子の運行日数と利用人数の推移

資料:鳥取市観光協会調べ

表Ⅳ-13-1：ループ麒麟獅子バスの運行形態等

項　目	内　容
運 航 日	土・日・祝日（元日は除く）・夏季（7/20～8/31）
料　金	1回乗り降りごとに大人300円/小人（小学生）150円 各種障害者手帳をお持ちの方およびその介護者の方は半額 1日乗車カード(乗り放題)…600円"
乗車券発売場所	バス車内、鳥取バスターミナル　他 （ループバスご利用の方に、入館料など料金割引の観光施設あり）
運行ルート	Aコース
	鳥取駅前バスターミナル→県民文化会館→鳥取城跡→渡辺美術館→砂丘センター展望台→砂丘北口（情報会館前）→鳥取砂丘（砂丘会館）→砂丘北口（情報会館前）→こどもの国→※鳥大乾燥地研究センター→鳥取港（賀露神社前）→鳥取港（賀露中央）→鳥取港（かにっこ館前）→鳥取港（賀露中央）→鳥取港（賀露神社前）→玄忠寺→わらべ館→県民文化会館→本通り→鳥取駅前バスターミナル
	Bコース
	鳥取駅前バスターミナル→本通り→県民文化会館→わらべ館→玄忠寺→鳥取港（賀露神社前）→鳥取港（賀露中央）→鳥取港（かにっこ館前）→鳥取港（賀露中央）→鳥取港（賀露神社前）→※鳥大乾燥地研究センター→こどもの国→砂丘北口（情報館前）→鳥取砂丘（砂丘会館）→砂丘北口（情報館前）→砂丘センター展望台→渡辺美術館→鳥取城跡→県民文化会館→本通り→鳥取駅前バスターミナル

(2) 乗合ジャンボタクシー運行支援事業

鳥取空港利用の観光客に、鳥取空港－鳥取砂丘を直結する乗合タクシー運行事業を鳥取市ハイヤー共同組合に対して、本市は支援しています。

表Ⅳ-13-2：鳥取空港ー鳥取砂丘間乗合ジャンボタクシー運行実績（平成22年度）

運航日	平成22年4月2日（金）～12月26日（日）までの金・土・日曜日および祝日 ※次の期間は毎日運行します。 ゴールデンウィーク期間…4月29日（木・祝）～5月9日（日）まで 夏休み…7月17日（土）～8月16日（月） まで
運行総日数	145日
運行ルート	【鳥取空港発→鳥取砂丘行】 ANA293便　鳥取空港到着から10分後に鳥取空港を出発 ANA295便　鳥取空港到着から10分後に鳥取空港を出発 【鳥取砂丘発→鳥取空港行】 ANA296便　鳥取空港出発の1時間前に鳥取砂丘を出発 ANA298便　鳥取空港出発の1時間前に鳥取砂丘を出発
運　賃	1人あたり大人500円（子ども・身体障がい者は半額）
定　員	ジャンボタクシー　定員　9名／便 ※　ジャンボタクシーの定員を超える乗車希望があった場合については、中型・小型のタクシーを運行しました。
乗客実績	延べ1,130名（内訳:大人1,075人、小人55人）
運行実績	延べ190台

Ⅳ-13-3：鳥取空港ー鳥取砂丘間乗合ジャンボタクシーの月別利用者数の推移

資料：鳥取市調べ

14. 鳥取市観光協会

鳥取市観光協会は、桜まつりなど市が委託するイベントを実施しているほか、自主事業として、2次交通の充実を目的に、ループ麒麟獅子の運行を行っています。そのほか、鳥取しゃんしゃん祭振興会やいなば温泉郷協議会の事務局を受け持ち、本市の観光振興を図る上で重要な役割を果たしています。

表Ⅳ-14-2：鳥取市観光協会の組織体制図(平成23年4月1日現在)

資料：鳥取市観光協会

第2部 ◎ 観光の展望

Ⅰ 本市の主な課題や今後の方向性並びに想定される施策

1. 魅力ある観光地づくり

(1) 山陰海岸ジオパークの特性を活かした取り組みの推進

【主な課題】

山陰海岸ジオパークは、平成22年10月に世界ジオパークネットワーク加盟が認定され、全世界に山陰海岸ジオパークの名を轟かせました。今後、「世界ジオパーク」に認定された鳥取砂丘を含む山陰海岸ジオパークの世界的な価値を国内外に発信するとともに、官民が一体となって、自然や環境の保護・保全を行い、観光など地域産業に活用していく持続的な取り組みが求められています。

今後、ジオツーリズムといった新たな旅行分野において、観光商品や旅行商品を造成するなど、テーマ性やストーリー性を持った魅力ある商品開発を行うことが課題となっています。

【今後の方向性】

① 山陰海岸ジオパークの世界的な価値を国内外に発信するとともに、山陰海岸ジオパーク推進協議会などを通じ、官民が一体となって、鳥取砂丘や白兎海岸などの貴重な地質遺産の保護・保全や教育、観光、地域産業の各分野での活用を図ります。

② ジオエリアの豊富な観光資源を活用し、テーマ性、ストーリー性を持った魅力ある観光ルート作りや商品開発を進めてまいります。

【想定される施策】

◇自然公園法、文化財保護法等関係法令・条例を遵守した山陰海岸ジオパークエリアの地質保全・保護の取り組みを推進

◇山陰海岸ジオパークの貴重な地質遺産や多彩な自然を背景にした人々の文化や歴史を伝えるためのジオガイドの養成

◇山陰海岸ジオパークの豊富な観光資源を活用した体験型旅行や学習型教育旅行の企画・造成

◇山陰海岸ジオパークブランドを活用した、テーマ性、ストーリー性を持った魅力ある観光ルート・商品開発の推進

(2) 「砂像のまち鳥取市」に向けた取り組み

【主な課題】

「砂の美術館」は平成18年度に第1期展示を開催して以来、平成22年度第4期展示までの入館者数が100万人を超え、「砂像のまち鳥取市」を印象づけるとともに、県内・外や全世界に広く知れわたるようになりました。

しかし、現在、砂像が展示されているのは仮設テントであり、悪天候時における会場の維持管理や開催時期が不安定であるため、安定した収益が見込めないことや、狭小な会場による展示内容や集客イベントへの変化をもたせることが困難なこと、作品のクオリティを維持できないなどといった様々な課題を抱えています。

今後、会場拡幅や恒久的展示施設の建設により、砂の美術館のブランド化や安定した管理運営によって、戦略的な旅行商品の造成・販売を行うなど、新たな砂像文化の魅力を創出し、市民や観光客に広く浸透を図るとともに、取り組みを内外に情報発信することが急務となっています。

【今後の方向性】

① 世界で唯一の「砂の美術館」の恒久的展示施設を整備し、世界最高レベルの砂像を制作・展示することによって、多くの観光客を誘致し、地域の経済活性化を図ります。

② まちなか砂像や市民レベルでの砂像制作の取り組みを促進し、市民への砂像文化の啓発・普及を図ります。

③ 砂像制作に携わる市民の人材育成を推進します。

【想定される施策】

◇「砂の美術館」の恒久展示施設に関わる環境整備事業

◇JR西日本重点送客キャンペーン（平成23年4～6月）に併せたウエルカム砂像の制作・展示

◇第5期砂の美術館のプレ砂像や全国豊かな海づくり大会放流会場での砂像制作・展示

◇しゃんしゃん祭等各種イベントに併せたイベント交流砂像の制作・展示

◇砂像マイスターを活用した砂像文化の普及・啓発事業の取り組み

V-1：砂像展開のイメージ

（3）鳥取砂丘の景観保全及び地域が一体となった砂丘の魅力を伝える取り組み

【主な課題】

鳥取砂丘は山陰海岸ジオパークの代表的なジオサイトであり、日本海形成に伴う多様な地形・地質・風土を残しています。私たちには、風と砂が織り成す景観や固有の動植物を守り、育てていく必要があります。現状としては、海からの砂の供給量や周辺保安林の成長などが関係し、外来植物が増え続け、砂丘を取り巻く環境も変わってきました。

今後、官民が一体となって、砂丘景観の保全と利活用に向けた取り組みを進め、人間活動とのバランスを考慮しながら、多くの観光客に来ていただけるような魅力ある鳥取砂丘にしていくことが重要です。

【今後の方向性】

①官民協働による砂丘一斉清掃やボランティア除草などの取り組みを進め、美しい砂丘の景観を保全します。

②鳥取砂丘再生会議、鳥取砂丘魅力アップ協議会など官民による砂丘の保護と活用の取り組みを進めます。

③鳥取大学等と連携を深め、学術的な調査研究を進める取り組みを支援します。

④鳥取砂丘にふれあう機会を充実する取り組みを進めます。

【想定される施策】

◇計画的・持続的な除草活動に取り組む除草ツアー・体験などの企画実施

◇ボランティア除草の実践活動を通じたボランティアスタッフの養成

◇砂丘の新たな魅力を提案・発信するイベント企画等の開発、イベント事業等への支援

（4）地域の観光資源の磨き上げや掘り起こし

【主な課題】

鳥取・因幡地域には、歴史・文化に根ざした伝統行事や地域の食・物産品等の多くの魅力ある観光資源があり、それらを活用した観光・旅行商品やブランドを生かした物産品を開発していくことが重要となっています。

今後、県内外へ向けて、地域にある独自の食文化や街なみ景観を生かしながら、地域間競争に打ち勝つための戦略を立てることが必要です。

日本を代表する祭を目指している「鳥取しゃんしゃん祭」や、全国各地から訪れる観光客が絶えない「流しびな行事」などは、県内外に向けて、観光情報の発信や観光客の誘致に取り組む一方、市内にある多くの観光施設をネットワーク化し、魅力あふれるイベント等の展開に努めることが重要です。

また、「古事記」に記されている「稲羽の素菟（いなばのしろうさぎ）」の舞台となった白兎海岸、縁結びの神様で知られる「白兎神社」を中心に、恋人の聖地PRの推進や、白兎起請文等の既存素材のマッチングを図ることで、「縁結び」をキーワードに新しい観光の展開を進めていく必要があります。

【今後の方向性】

①「鳥取しゃんしゃん祭」を官民で連携し、日本を代表する祭を目指します。

②神話の舞台「白兎海岸・白兎神社」を中心とした白兎地域の観光振興を促進します。

③歴史・文化に根ざした流しびな行事などの伝統行事や魅力ある食、因州和紙などの物産品の磨き上げや掘り起しを進めます。

④各地域で開催されているイベントや地域の特色ある観光拠点を活かした誘客を進めます。

【想定される施策】

◇地域の観光資源の磨き上げや掘り起こし（独自の観光ルートや観光商品等の開発）

◇「縁結び」をキーワードとした「白兎地域」の観光事業の展開

◇ホルモン焼きそば、豆腐ちくわ、もさえび等、地元特産物を使ったアイデア商品の開発

◇B−1グランプリやB級グルメ関係事業の展開

(5) 滞在型観光の促進

【主な課題】

本市の宿泊動向は、「砂の美術館」や観光業者、宿泊関係者の努力などにより、増加傾向にあるものの、温泉地（いなば温泉郷（鳥取・吉岡・浜村・鹿野・岩井温泉））への入湯客数は、下げ止まり、もしくは減少しています。鳥取自動車道が平成24年度に全線開通すると、本市は、近畿圏や中国圏から3時間余りで移動できる地域となり、現在以上に日帰り圏となってしまい、通過型観光に拍車がかかることが懸念されます。

今後、国内外の観光地に負けない競争力の高い観光地づくりを行っていくためにも、旅行ニーズに対応した旅行ルートやイベント展開の工夫、体験型観光の促進などにより、長時間滞在して楽しめる魅力ある観光地づくりに努め、滞在型観光を推進することが重要です。そのためにも、地域全体で協働した取り組みを実施し、観光情報等の共有を行い、それらを関係者に情報提供し、観光旅行商品の造成を行うことで、通過型観光から滞在型観光へ転換する取り組みが必要と考えています。

【今後の方向性】

①鳥取、吉岡、鹿野及び浜村の各温泉地の特性を活かした観光地づくりを促進します。

②市内の観光地や体験などができる施設、地域のイベントなどをつなぐテーマ性を持った観光ルートの開発を進めます。

③「とっとり因幡グリーンツーリズム推進協議会」が中心となって、農家・漁家の民泊開設を支援するなど、農村漁村の地域資源を活用したグリーンツーリズムを進めます。

④温泉地特有の街なみを活かした整備や周辺の町屋の整備等、観光客がそぞろ歩きできるような景観整備策を検討することが必要です。

【想定される施策】

◇鳥取しゃんしゃん祭などの大型イベントの魅力アップと活性化の促進

◇鹿野の街なみや吉岡温泉の街なみを活かした、そぞろ歩きできるような旅行商品の造成
◇本市の魅力ある観光資源を活かしたグリーンツーリズム等、ニューツーリズム観光の促進
◇鳥取空港や鳥取駅などの主要交通拠点からの二次交通の充実
◇農家・漁家の民泊や農村漁村の地域資源を活用したグリーンツーリズムの促進

(6) おもてなしの向上

【主な課題】

おもてなしの向上は、地域住民、事業者、行政が協働して取り組む課題として考える必要があります。魅力ある観光地づくりに向け、一度訪れた観光客が「また来たい」と思うような心の醸成を地域住民全体で取り組むことが重要です。

また、障がいのある人や外国人に対応した観光案内看板やパンフレットの整備・充実を図る必要があるほか、鳥取駅や鳥取空港など主要な交通拠点と観光地をつなぐ二次交通の整備を推進することなどが求められます。おもてなしの向上は、自分の生まれた地域を愛し、地域に誇りを持ち、地域と共に歩んでいく地道な取り組みですが、このことをおろそかにせず、訪れる人をいかに満足されるかを念頭に取り組みを進めていく必要があります。

【今後の方向性】

①障がいのある人や外国人に対応した案内板やパンフレットの整備・充実を図ります。
②「おもてなしの心」を持って観光客と接する人材育成を推進します。
③鳥取駅や鳥取空港など主要な交通拠点と観光地を結ぶバス路線など、二次交通の整備を観光協会など関係機関や関連企業と連携し、推進します。
④鳥取自動車道や山陰自動車道（鳥取西道路）など高速道路利用者の利便性向上を図るため、道の駅の機能の充実を検討します。

【想定される施策】

◇観光施設、観光地周辺整備や外国語に対応した観光看板の整備・充実
◇観光大学のカリキュラムの見直しと観光マイスター制度の充実及びフォローアップの取り組み
◇主要交通拠点と観光地をつなぐ二次交通の整備・充実
◇高速道路利用者の利便性向上を図るため、道の駅の機能の充実

(7) 効果的な誘客宣伝活動の推進

【主な課題】

旅行を楽しむスタイルは、団体旅行から個人旅行や小グループでの旅行を楽しむものへと大きく移行しています。特に観光客の観光に対する情報収集の手段は多様化しています。近年の情報通信技術の発達により、インターネットや携帯電話、スマートフォンなど様々な情報製品を活用し、個人でも気軽な旅行が楽しめるような状況にあります。

本市では、平成20年度から「鳥取市」の知名度を全国に発信する取り組みとして「鳥取市知名度アップ大作戦」を継続して実施しており、「OSAKA光のルネサンス」や「「ふるさと祭り東京」などの関西圏、首都圏等でのイベント出展や、様々なメディアを活用しての情報発信を戦略的に展開しています。

今後、従来の旅行会社等を通じた誘客活動のみならず、自動車などの交通機関を利用した個人旅行客のニーズに十分対応できるような、様々な情報発信機能の整備・充実をしていくことが求められます。

【今後の方向性】

①居住地や年齢層に応じたきめ細やかな観光情報を官民が連携して戦略的に発信します。

②鳥取市関西事務所をはじめ、鳥取県や鳥取県観光連盟などの関係機関と連携した効果的な誘客宣伝を行います。

③インターネットや携帯電話等のICT技術を活用した情報通信ツールの整備の推進。

④家族旅行や友人同士などのパーソナルな旅行を重視し、受け地に到着した際、観光客のニーズに対応できるような二次交通の整備や宿泊施設情報の提供が必要と考えています。

⑤鳥取自動車道開通に伴い、ターゲットエリアとなる中国・近畿・中京圏への重点的な誘客活動を展開していきます。

【想定される施策】

◇「ふるさと祭り東京」や「OSAKA光のルネサンス」等の大型イベント出展による情報発信

◇インターネット等を活用し、ターゲットに応じた、きめ細やかな観光情報の発信

◇鳥取市関西事務所をはじめ、鳥取県や鳥取県観光連盟などの関係機関と連携した効果的な誘客宣伝の推進

◇ICT技術を活用した観光情報提供ツールの整備

◇鳥取市観光大使による各圏域での情報発信

◇リアルタイムな気象、観光、宿泊施設情報の提供

2. 観光産業の基幹産業としての確立

(1) 観光関連産業の育成・支援

【主な課題】

観光産業は裾野が広く、地域経済への波及効果が高い産業として注目されています。観光産業を本市の基幹産業として振興するためには、官民が一体となった取り組みが重要となってきます。本市では、平成22年度から、観光事業者の育成と地域経済の活性化を図られるよう「観光産業育成支援事業」を創設しました。今後は、その効果を検証し、長期的な展望を持って充実、見直しを図ることが必要です。

【今後の方向性】

①観光産業を確立するため、意欲ある観光産業事業者を積極的に育成・支援します。

②現状把握に基づく官民が連携した取り組みを進めるため、本市観光の基礎データや観光客のニーズなどを盛り込んだ観光白書などを作成します。

③本市の観光推進役となる観光協会など観光関連団体と連携した取り組みを行うとともに、観光関連団体に対し必要な支援を行います。

【想定される施策】

◇ジオパークの推進を図る事業に対する支援強化

◇「砂の美術館」の広報宣伝等の推進を図る事業に対する支援強化

◇観光事業者に対する経営相談体制の設立

(3) コンベンション誘致の取り組み強化

【主な課題】

コンベンションの開催が地域経済に与える直接的な経済効果は大きく、宿泊業や飲食業などの観光等に係る産業の活性化を図る上で、コンベンションの誘致が大きな役割を持ちます。特に本市においては、宿泊規模に応じた小規模コンベンションの開催件数が多く、継続したコンベンション誘致に対する支援が求められます。

また、今後はコンベンションを受け入れる側として、コンベンション施設、宿泊施設、交通機関などのデータ整理やおもてなしメニューの開発など参加者や施設の利用客のニーズに応じた施策を進めていく必要があります。

【今後の方向性】

①コンベンションの開催は、宿泊・交通・飲食・土産物などの各分野で直接的に効果があることから、コンベンションを開催する機関・団体に対する誘致に向けた取り組みを強化ます。

②（財）とっとりコンベンションビューローとの情報共有や、大学等の高等機関との連携強化を図ります。

③本市の誘致コンベンション目標を設定し、計画的な取り組みを推進します。

【想定される施策】

◇コンベンション等の開催誘致・誘致策の検討とコンベンション誘致推進員による営業活動の活発化

◇コンベンション誘致に関する情報収集の強化

（3）本市の観光産業関係団体に対する支援

【主な課題】

鳥取市観光協会等は、本市観光業界を支える重要な役割を果たしており、長年の実績を有しています。今後、多様化する価値観や観光客のニーズへの対応、拡大した市域にある魅力あふれる観光資源の有効活用に向け、行政と一層連携した取り組みが求められています。

そのためにも、人的、物的両面にわたる体制を強化することが必要です。また、鳥取・因幡の広域観光を進めていくためにも、鳥取市協会がリーダーシップをとりながら、1市4町の行政区域を超えた観光振興を図る取り組みが重要となっています。

【今後の方向性】

①鳥取市観光協会の人的・物的両面の体制強化に対する支援。

②財政・経営面にわたって、自立できる協会となるよう、財源の確保等の指導・支援。

【想定される施策】

◇鳥取市観光協会の体制強化、法人格と旅行業免許を取得する取り組みに対する支援

3. 広域・国際観光の推進

（1）広域観光連携の推進

【主な課題】

広域観光は、本市の魅力ある観光資源の発信だけにとどまらず、他都市との連携によって、交流人口の増大や魅力ある観光地づくり、観光商品の造成への取り組みを進めていく上でも、大変重要なものとなっています。特に京都府、兵庫県、鳥取県の広域にまたがる山陰海岸ジオパークは、3府県やその観光地の魅力を十分にアピールするものとして、重要な広域連携となっていくことは間違いありません。

また、「姫路・岡山・鳥取城下街物語推進協議会（HOTトライアングル）」は、池田家によって結ばれた3都市の取り組みとして、全国にも例がないものであり、3都市間との新しい観光商品や旅行ルートの造成などを取り組んでいく必要があります。一方、平成24年度においては、JRディスティネーションキャンペーンが10～12月の間、山陰地方を対象エリアとして開催される予定となっています。同キャンペーンでは、「古事記1300年」をテーマとして、鳥取・島根両県の観光に携わる事業者や行政が連携をとりながら、商品造成や観光地の磨き上げ、新しい観光ルートづくりに取り組んでおり、鳥取市も支援体制を構築しながら、キャンペーンを成功に導き、多くの観光客の誘致を図っていくことが望まれます。

【今後の方向性】

①「鳥取・因幡観光ネットワーク協議会」を中心とした鳥取・因幡の1市4町による広域観光の取り組みを進めます。

②「姫路・岡山・鳥取城下街物語推進協議会（HOTトライアングル）」における観光連携の取り組みを推進

します。

③山陰海岸ジオパークを核として、但馬圏との観光連携を強めます。

【想定される施策】

◇「鳥取・因幡観光ネットワーク協議会」の事業支援や、事務局を持つ鳥取市観光協会に対する必要な支援

◇HOT連携都市間の観光交流やプロモーション活動の実施・継続・事業評価の検討

◇山陰海岸ジオパークを核とした、因幡・但馬間等での観光商品や旅行ルートの企画・造成

(2) 海外からの観光入込客の増加に向けた取り組みの推進

【主な課題】

経済情勢の悪化や個人の価値観の多様化などにより、国内旅行需要は低迷している状況にあります。本市としては、近隣の東アジア市場をはじめとする環日本海諸国における本市の知名度アップを、飛躍的にアップさせていくことが重要課題となっております。特に、鳥取県においては、外国人観光客の来訪者も宿泊も全国でも下位の方に位置しており、外国人は本市をほとんど認知していない状況にありますが、平成22年度は、県の韓国ドラマロケの誘致が成功し、鳥取砂丘などでもドラマロケが行われ、知名度も徐々に向上してきています。

今後は、外国人観光客の誘致促進を図るため、鳥取空港の国際チャーター便の就航促進や韓国ドラマコンテンツ、ジオパーク関連商品、砂の美術館、外国人をターゲットとした観光タクシー等を利用した観光商品の開発などを、日本政府観光局(JNTO)や県等関係機関と連携し、官民が一体となって進めていく必要があります。

【今後の方向性】

①官民で組織する鳥取市国際観光推進連絡会により国際観光を進めるとともに、鳥取市国際観光客サポートセンターによる外国人観光客の支援体制を強化します。

②外国人観光客の誘客を図るため、鳥取空港の国際チャーター便の就航促進や観光商品の開発などを、日本政府観光局(JNTO)や県等関係機関と連携し、官民が一体となって進めます。

③多言語化表示による案内標識の設置や外国語版観光サイトの充実など、受入体制の整備を図ります。

④鳥取県に発着している航空便や貨物客の活用はもとより、関西圏や山陽圏の港湾、空港と連携した観光ルートの開発を検討し、外国人観光客の誘客の増大を図ります。

【想定される施策】

◇多言語化表示による案内標識の整備と鳥取市国際観光客サポートセンター等の観光案内機能の充実

◇アジア圏域の都市と鳥取空港・港を結ぶツアーの企画・検討

◇外国語版観光サイトの充実、きめ細やかな情報発信

◇アジア諸国各市場における鳥取市の認知度向上の図る観光プロモーション活動の実施

◇外国人向け観光素材の発掘、磨き上げの推進

◇外国人観光客を対象とした廉価なタクシーツアー商品の企画・検討

Ⅱ 鳥取市を取り巻く状況と今後のイベント等

表1：鳥取市を取り巻く状況

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
本市を取り巻く状況	▼九州新幹線開通	▼鳥取自動車道全線開通 ▼連休の平準化、ブロック割（構想）	▼全国植樹祭 ▼都市緑化フェア	
イベント展開	▼砂の美術館常設展示 ▼全国豊かな海づくり大会 ▼環日本海拠点都市会議 ▼JA食のみやこ拠点施設開設	▼砂の美術館（第5期） ▼国際マンガサミット	▼砂の美術館（第6期）	
東アジアの状況	▼世界陸上選手権（韓国・大邱市） ▼アセアン首脳会議（カンボジア） ▼世界水泳大会（中国上海市）	▼麗水万国博覧会（韓国・麗水市）	▼北京・上海高速鉄道完成予定 ▼世界陸上選手権（ロシア・	▼第17会アジア大会（韓国・仁川） ▼第22冬期オリンピック（ロシア・ソチ）

表V-2：2011年度イベント一覧

イベント名	内容	開催月日												地域
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
酒津トンドウ 開催場所:酒津漁港	国重要無形民俗文化財指定。山陰地方沿岸部に伝わる小正月の行事で、4～5mの円錐形のトンドウを作って、火をつけ、正月を迎えた歳神を送り、1年の無病息災を祈願します。	9-10												気高
星降る国の雪まつり 開催場所:さじアストロパーク	雪灯篭とかまくら作りに挑戦。昔の遊び体験、餅つきなど雪と戯れるイベントを開催します。		6											佐治
流しびなの館で 童謡をうたう会 開催場所:流しびなの館	因幡地方は「童謡・唱歌」のふるさとです。「流しびなの里」用瀬で、ステージと客席が一体となり、童謡、唱歌を歌って盛り上がるイベントです。			3										用瀬
鹿野桜まつり 開催場所:鹿野城跡公園	ぼんぼりを設置し、夜桜も含め鹿野城跡に咲き誇る桜に酔いしれていただきます。電飾で作られた電飾城も城山を飾ります。			26-17										鹿野
ふるさと鳥取桜まつり 開催場所:智頭橋きなんせ広場	市街地、袋川桜土手を中心に開催。満開の桜の木の下で屋台村、プロ、アマチュアのライブステージを行います。				3-4									鳥取
もちがせ流しびな行事 開催場所:流しびなの館	江戸時代から続く伝統行事で、男女一対の紙雛を桟俵にのせ、菱餅や桃の小枝を添えて、無病息災を祈り千代川に流しました。桟俵の製作体験（有料）のほか、前日には用瀬に伝わる県無形民俗文化財である三番叟（さんばそう）や麒麟獅子舞等を上演し、また街中を流れる瀬戸川沿いに雛を飾り、ライトアップも行います。				5									用瀬
鳥取桜まつり 開催場所:袋川沿い桜土手	市街地の桜の名所「久松公園」、「袋川の桜土手」に約250個のボンボリを設置。また、約100個の照明でライトアップします。				5-14									鳥取
倉田八幡宮例大祭 開催場所:倉田八幡宮	4月12日の氏子祭に平和を願う「浦安舞」や県指定無形民俗文化財の「麒麟獅子舞」が奉納されました。社叢全体は、タブノキの巨樹に富んでおり、国の天然記念物に指定されています。"				15-16									鳥取
鳥取砂丘一斉清掃 開催場所:鳥取砂丘	多くのボランティアが参加し、鳥取砂丘の美しい景観を守るため、環境美化活動を行います。				17									福部
フラワーフェスティバルin 湖山池 開催場所:湖山池お花畑ゾーン	日本一の大きさを誇る湖山池で、船による池の遊覧やガーデニング教室、フリーマーケットなどを行います。				17									鳥取
宇倍神社例大祭 開催場所:宇倍神社周辺	「因幡一の宮」宇倍神社の春の伝統行事が行われます。				18									国府

イベント名	内容	開催月日												地域
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
エクアドルカップサッカー（小学生） 開催場所:とりぎんバードスタジアム	ワールドカップサッカーをきっかけに生まれた鳥取市とエクアドルの友好関係を深めサッカーを通じて子どもたちの心と体を育む大会です。				23-24,29									鳥取
鹿野春のええもん市 開催場所:鹿野町総合支所	手作りの工芸品、手芸品や特産品などを取り揃えた出店が軒並みをそろえ、開催されます。				24									鹿野
百手の神事 開催場所:姫路神社	姫路神社に伝わる弓矢を使った儀式で、神官が翁の面をかぶり、1年を表す12本の矢を射って吉凶を占う神事が執り行われます。				24									気高
賀露神社春の例祭 開催場所:賀露神社	祭礼行列は、鳥取県無形民俗文化財に指定。麒麟獅子舞が町内を門舞し、神社に奉納されます。				29									鳥取
鳥取市花のまつり 開催場所:若桜街道	市街地を歩行者天国にして花の苗の配布、特産品販売、体験コーナーなど多彩なイベントを開催します。				29									鳥取
吉岡温泉花湯まつり 開催場所:吉岡温泉町	美肌の湯として知られる吉岡温泉で毎年開催され、山車や白い像も登場して盛り上がります。				29									鳥取
因幡の国の星まつり 開催場所:さじアストロパーク	満天の星空観察会、5しの里スタンプラリー、ロケットの打ち上げ、星空コンサートなど各種催しを行います。				30									佐治
エクアドルカップサッカー（中学生） 開催場所:とりぎんバードスタジアム	ワールドカップサッカーをきっかけに生まれた鳥取市とエクアドルの友好関係を深めサッカーを通じて子どもたちの心と体を育む大会です。				4/29,5/3									鳥取
砂丘・山陰海岸ジオパークのデジタルミュージアム 開催場所:市営駐車場周辺及び馬の背周辺	鳥取砂丘・山陰海岸の体験型観光要素を収集整理し、ユビキタス技術を活用した「どこでも博物館」を実施。また、シンポジウムの開催を行います。					5月～10月中旬の土日祝日約40日間								福部
日本赤十字チャリティーイベント 河原城 春の大茶会 開催場所: お城山展望台河原城	表千家、裏千家によるお茶席の披露や世界中のお茶が楽しめる「世界のティーパーティー」、世界の民俗舞踊、バザーなどを行います。					3-4								河原
聖神社神幸祭 開催場所:聖神社	鳥取市民から「聖さん」と呼ばれ親しまれている神社で、伝統の麒麟獅子舞が奉納されたり、夜店が出ます。					15-16								鳥取
もちがせ流しびな マラニック大会 開催場所:流しびなの館周辺	マラソンとピクニックをあわせた大会で、マラソンが10km・5km・3km、ウォークは5km・3kmの各部門に分かれ開催します。					16								用瀬
国府マスつりフェスタ 開催場所:袋川上流	国府地域の豊かな自然と清流・袋川にニジマスを10,000匹放流。マスつりをはじめ、マスのつかみ取りや地元有志による手作り料理を行います。					29								国府

イベント名	内容	開催月日												地域
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
樗谿ホタル鑑賞会 開催場所:樗谿公園	市街地に隣接している樗谿公園のホタルの乱舞は日本一といわれ、上空に舞う2,000匹のホタルは感動を与えてくれます。						5-26							鳥取
雨滝滝開き祭 開催場所:雨滝	神事、因幡地域に伝わる郷土芸能の披露などを行います。						4							国府
らっきょうとれとれフェア 開催場所: 鳥取砂丘らっきょう畑、 砂丘観光商店街、 砂丘市営駐車場	らっきょう収穫体験、漬け方講習会、らっきょう畑散策など、さまざまなイベントが開催されます。						5							福部
睡蓮の花見ツアー 開催場所:多鯰ヶ池	多鯰ヶ池に咲く睡蓮の花をカヌーでツーリングしながら見るツアーを開催します。						6月頃～ 7月上旬 毎週土日(8回)							福部
吉岡温泉ホタルまつり 開催場所:吉岡温泉町	ホタル鑑賞が楽しめ、人力車での散策や足湯なども体験できます。						12							鳥取
「吉備眞備杯」 奉納囲碁大会2011 開催場所:賀露神社	日本への最初に囲碁を持ち込んだとされる吉備真備を祀る賀露神社で囲碁大会、プロ棋士による指導碁を行います。						19							鳥取
童謡・唱歌100曲マラソン 開催場所:とりぎん文化会館	「ふるさと」など唱歌の名曲を作曲した岡野貞一や「大黒様」を作曲した田村虎蔵などを生んだ童謡・唱歌のふるさと鳥取で、合唱団や歌の好きな方が集まり、童謡唱歌100曲を歌います。						未定							鳥取
扇ノ山山開き祭 開催場所:河合谷高原・ 水とのふれあい広場	鳥取県、兵庫県にまたがる自然豊かな扇ノ山の山開き。登山や流しそうめんなど各種催しが行われます。							2						国府
潮風をうけてカヌーにのろう 開催場所:鳥取港周辺	海とのふれあいを通した体験型イベント満載で開催します。							未定						鳥取
鳥取・賀露みなと オアシス夏まつり 開催場所:鳥取港周辺	海とのふれあいを通した体験型イベントが満載です。							未定						鳥取
第20回風紋広場 青い鳥コンサート 開催場所: JR鳥取駅前風紋広場	ロック、フォークなど音楽グループの演奏により地域の活性化を図る。							9-30						鳥取
びっくりひょうたん島 開催場所: 湖山池、青島周辺	日本一の湖山池に浮かぶ青島を「ひょうたん島」に見立てて開催されます。海賊船を浮かべ「ひょうたん島」を再現!「無人島ツアー、湖山池クルージングなど大人も子どもも一緒に楽しく学べる様々な体験メニュー満載で開催されます。							20-31						鳥取
鳥取砂丘ボランティア除草 開催場所:鳥取砂丘	砂丘の美しい景観を守り、草原化を防ぐために、ボランティアの参加による除草作業を実施します。							7月中旬～9月上旬						福部
あおや夏まつり 開催場所: JR青谷駅前特設広場	地元芸能、その他多彩なステージイベントや花火大会、各種バザーが並びます。また、合わせて行う「あおや夢灯ろう流し」は必見です。							未定						青谷

イベント名	内容	開催月日												地域
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
鳥取砂丘こども模型飛行機教室&競技会 開催場所: 鳥取砂丘及びニュー砂丘荘	親子で協力しながら模型飛行機を制作する「模型飛行機教室」と、飛行時間を競う「模型飛行機競技会」を実施します。							未定						福部
あおや夢灯ろう流し 開催場所:日置川	「和紙灯ろうスタンド」に照らされた日置川に、因州和紙で作った「夢灯ろう」を川面に浮かべ、ゆったりとした時間を過ごしてみませんか?浴衣姿なら…粋です。							未定						青谷
白兎まつり 開催場所:白兎海岸	神話「因幡の白うさぎ」の舞台となった白兎海岸で歌謡ショー、花火大会などを行います。							31						鳥取
貝がら節祭り 開催場所:船磯漁港他	1日目は大水中花火大会、2日目は貝がら節総踊り、船屋台パレードなど盛りだくさんの内容で行います。								5-6					気高
河原町あゆ祭 開催場所:千代川袋河原広場	「あゆの町かわはら」で、「川下りレース」や、「あゆのつかみどり」等のイベントがあり、クライマックスは夜空に大輪を咲かせる花火大会で盛り上がります。								6					河原
鹿野町夏祭り 開催場所: 鹿野町老人福祉センター	鹿野町民がお出迎え。歌、踊り、ミニ花火大会等が行われます。								未定					鹿野
日本海をヨットでクルージング 開催場所:鳥取港周辺	海との触れ合いを通じた体験型イベント満載で行います。								未定					鳥取
鳥取砂丘体験 クルージング&ヨットレース 開催場所:鳥取港沖	美しい日本海、鳥取砂丘をヨットから眺める体験クルージング。翌日はヨットレースを開催します。							未定						鳥取
鳥取しゃんしゃん祭 開催場所:鳥取市街地	毎年8月に行われる因幡最大の祭り。今パレードや街中イベント、すずっこ踊り、花火大会、一斉傘踊りが行われます。								6-15					鳥取
いんしゅう鹿野盆踊り 開催場所:鹿野町城下町	城下町の風情残る町並みを提灯の灯りに照らされる中、老若男女が参加して行う盆踊りです。								13					鹿野
第58回市民納涼花火大会 開催場所: 千代河原市民スポーツ広場	夏の観光事業の一環として開催されます。								15					鳥取
鳥取砂丘投げ釣り教室& ペアー大会 開催場所:オアシス広場前海岸	「楽しみを釣る」を合言葉に投げ釣り大会を開催します。								未定					福部
因幡の傘踊りの祭典 開催場所:因幡万葉歴史館	「因幡の傘踊り」発祥の地『鳥取市国府町』に一同に集い、踊りを披露。 傘踊りだけでなく、「傘踊り体験コーナー」や地元特産品などのコーナーもあります。								27					国府
ふれあいフェスティバル 開催場所:用瀬町運動公園	ステージイベント、自慢のバーベキューを片手に生ビールで乾杯し、夏の夜を満喫。締めくくりは迫力ある花火が打ち上げられます。								未定					用瀬

イベント名	内容	開催月日												地域
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
佐治梨まつり 開催場所:JA鳥取いなば佐治選果場	旬の二十世紀梨を特別価格で販売するほか、梨シャーベット、梨あめ、特性佐治みそなど地元特産品を大安売りで販売します。									未定				佐治
池田家墓所燈籠会 開催場所:史跡鳥取藩主池田家墓所	鳥取藩主池田家の初代・光仲から11代慶栄までが眠る墓所を燈籠と参道のロウソクの灯りで浮かび上がらせます。									未定				国府
鳥取砂丘ジュニアデュアスロン全国大会 開催場所:鳥取砂丘こどもの国周辺	小学生を対象としてマラソンと自転車による複合競技大会です。									未定				福部
河原城 月見会 開催場所: お城山展望台 河原城	「仲秋の名月」の夜に団子汁を頂いたり、ファミリーステージやお月見コンサート、バザーなど様々な企画を盛り沢山で開催します。									未定				河原
気多の市 開催場所:浜村	浜村温泉街を歩行者天国にして、フリーマーケット・出店者等の展示販売・バザー、その他楽しいイベントがいっぱいです。									未定				気高
鳥取砂丘一斉清掃 開催場所:鳥取砂丘	多くのボランティアが参加し、鳥取砂丘の美しい景観を守るため、事前の凧作り教室活動を行います。									未定				福部
因幡の国の月まつり 開催場所: さじアストロパーク	大型望遠鏡での月の観察会、特別プラネタリウム、月光ステージなど秋の夜長を楽しめるイベントとして開催します。									10				佐治
秋の鳥取砂丘ジオパークフェア 開催場所:鳥取砂丘	山陰海岸ジオパークをテーマにジオウオーキング、砂丘の恵みの秋のグルメフェアなどを行います。										2			福部
鳥取砂丘たこあげフェスティバル 開催場所:鳥取砂丘及び市営駐車場	鳥取砂丘を舞台にたこあげ大会を開催。オリジナル連凧作り、事前の凧作り教室なども開催します。										2			福部
とっとりきのこ祭り 開催場所: (財)日本きのこセンター菌蕈研究所	きのこが果たす健康や自然環境維持への役割などについて学ぶことができ、植菌、もぎとり、試食、バザーなどの体験を楽しめます。										未定			鳥取
鳥取市国府町万葉ウォークラリー大会 開催場所: 国府地区保健センター	万葉歌人・大判家持が『万葉集』最後の歌を詠んだ万葉の聖地・鳥取市国府町を舞台に、家族やグループが設定時間を目指し因幡の原風景に溶け込みながらコースを歩きます。										未定			国府
うぐい突き 開催場所:睦逢地内 大堤	400年以上前に、東南アジアからこの地に伝えられた「うぐい」という竹で編んだカゴを泥の中に突き立てて、中に入った魚をとる「うぐい突き」といわれる珍しい漁法を伝承しているイベントで、鹿野城主「亀井公」により伝えられたものと言われています。										未定			気高
鹿野ふるさとミュージカル 開催場所: 鹿野町中央公民館	生のオーケストラ演奏とコーラス、役者の演技・歌・踊りと見所が盛りだくさんの楽しいミュージカルです。										未定			鹿野

イベント名	内容	開催月日												地域
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
じげふれあい畜産祭 開催場所： 鳥取県畜産農業協同組合	お肉の販売と地元生産者の野菜等も充実。肉が食べられるバザーやゲームが楽しめます。										未定			鳥取
霊石山フライトフェスティバルinかわはら～八上姫ジャパンレディースカップ&大国主命メンズカップ～ 開催場所：霊石山フライトエリア	全国の鳥人がスカイスポーツのメッカ「霊石山」を舞台にハングライダーとパラグライダーの自慢の腕を競いあう競技会を開催します。										未定			河原
全国万葉フェスティバルin鳥取 開催場所： 鳥取市立国府町中央公民館	大伴家持が因幡の国の国庁で万葉集最後の歌を詠んでから1250年。万葉集の終焉の地でフェスティバルを開催し、1250年前の昔に思いを馳せ、万葉人の心を知っていただきます。										未定			国府
万葉集朗唱の会 開催場所：因幡万葉歴史館	大伴家持が詠んだ歌470余首を参加者が万葉衣装に身を包み、思い思いにリレー方式で歌い継ぐほか、貴族の優雅な歌遊び「曲水の宴」も開催。「万葉茶席」や「万葉食」の販売。「万葉の恵プレゼント抽選会」なども開催します。										未定			国府
鳥取大砂丘全日本サンドボード選手権大会 （フリーラン大会） 開催場所：鳥取砂丘東側	斜度35度を誇る鳥取砂丘で、「サンドボード」国内唯一の大会。姿勢、距離等を競う「フリーラン大会」を開催します。										8-9			福部
鳥取大砂丘全日本サンドボード選手権大会 （ストレートジャンプ大会） 開催場所：鳥取砂丘東側	斜度35度を誇る鳥取砂丘で行われる「サンドボード」国内唯一の大会。姿勢、距離等を競う「ストレートジャンプ大会」を開催します。										8-9			福部
鹿野わったいな祭 開催場所：鹿野町総合支所付近 （鹿野河川公園、城下町、鹿野町中央公民館）	フリーマーケットやええもん市、そば祭りなどを行います。また、建設機械体験コーナー、「鳥の劇場」の公演など楽しいイベントが盛りだくさん!コスモスの花咲く「こすもす回廊」も開園します。										未定			鹿野
鳥取三十二万石お城まつり 開催場所：久松公園	武士や殿様などに扮し、市街地を練り歩く時代行列や岡山の鉄砲隊の火縄銃の実演、宴の舞、いなば温泉郷の足湯などが楽しめます。										中旬予定			鳥取
ふくべらっきょう・花マラソン大会 開催場所： 鳥取砂丘オアシス広場	らっきょうの花が可憐に咲く中を県内外から集まったランナーが3km,6km,10k,ウォークの部に分かれ、走り抜けます。										未定			福部
第3回 砂丘の中心で愛を叫ぶ 開催場所：鳥取砂丘	鳥取砂丘に存在するさまざまな愛を育むパワーを鳥取砂丘の新たな魅力の一つとして発信し、砂丘の中心で愛を叫ぶイベントを開催します。											23		福部
ゆるキャラカップin鳥取砂丘 開催場所： 鳥取砂丘オアシス広場	トリピーなどで知られる「ゆるキャラ」が県内外から集まる大運動会。愛嬌を振りまく姿が可愛らしいゆるキャラ達が障害物競争などの競技に挑戦します。										10～11月頃の土日祝日2日間			福部

イベント名	内容	開催月日												地域
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
らっきょうの花フェア 開催場所：らっきょう畑& オアシス広場周辺	鳥取砂丘の東側に位置し、「砂丘のラベンダー」とも言われるらっきょう畑を舞台に、その可憐な花の魅力をPRするフェアを開催します。											6		福部
とっとりイモコンフェスティバル 開催場所：JA鳥取いなば 農協本店駐車場	鳥取藩の伝統料理で、イモとこんにゃくを主とした「イモコン鍋」の無料配布やジャンボ巻き寿司づくりや「お楽しみ抽選会」などが楽しめます。											未定		鳥取
青谷ようこそまつり 開催場所：農林漁業者 トレーニングセンター	因州和紙を使った書道コンクール、地元食材を使った大鍋のサービス、バザーやステージイベント等を実施します。また、和紙のオブジェ造りにもチャレンジ!!											未定		青谷
稲葉山上野地区 秋の収穫祭 ～百人一首とおしどりの里～ 開催場所：上野交流館	梨、柿、りんご、野菜など特産品即売会や、女性グループによるいも鍋、焼きいもなどの販売を行います。歴史と自然あふれる上野地区で開催される秋の味覚満載のイベントです。											未定		鳥取
鳥取市木のまつり 開催場所：若桜街道	市街地を歩行者天国にして苗木の配布、特産品販売、体験コーナーなど多彩なイベントを行います。											未定		鳥取
鳥取市佐治ふるさと祭り 開催場所：佐治町総合支所	佐治町の秋の収穫祭として開催し、芸能アトラクションとして大道芸・太鼓グループの演奏・歌謡ショーなどを行います。											未定		佐治
第6回鳥取砂丘ウォーク ～砂と海と風のふれあい～ 開催場所：鳥取砂丘オアシス 広場～鳥取砂丘周辺	美しい日本の「あるきたくなるみち」500銭に選ばれた鳥取砂丘コースを5km,7km,10kmの3コースに分かれウォーキングを行います。											上旬		福部
鳥取かにフェスタ 開催場所：マリンピア賀露	旬の松葉がにをはじめとする海産物、農産物の販売や海鮮飲食コーナー（かに汁無料配布など）やステージイベント、体験乗船など盛りだくさんの1日です。											未定		鳥取
鳥取砂丘イリュージョン 開催場所：市営駐車場周辺 及び馬の背周辺	鳥取砂丘市営駐車場周辺をイルミネーションのほか、エコキャンドルで彩ります。また、らくだや2階にて、日替わりの地元バンドによるライブを開催します。											11、12月頃の 2週間を予定		福部

鳥取市観光産業育成支援事業補助金交付要綱

（趣旨）

第1条　この要綱は、鳥取市観光産業育成支援事業補助金（以下「本補助金」という。）について、鳥取市補助金等交付規則（昭和42年鳥取市規則第11号。以下「規則」という。）に定めるもののほか、必要な事項を定めるものとする。

（交付目的）

第2条 本補助金は、観光事業者等（別表第1に定めるものをいう。以下同じ。）が本市観光産業の健全な発展基礎を確保するために行う事業を支援し、もって本市の観光産業育成及び観光振興を図ることを目的として交付する。

（補助事業）

第3条 本補助金の対象となる事業（以下「補助事業」という。）は、別表第2の第1欄に掲げる事業とする。

（補助対象者）

第4条 本補助金の対象となる者は、別表第2の第1欄に掲げる事業の区分に応じ、それぞれ同表の第2欄に掲げる観光事業者等とする。

（補助金の算定等）

第5条 本補助金は、別表第2の第1欄に掲げる事業の区分に応じ、それぞれ同表の第3欄に掲げる補助対象経費の総額に同表の第4欄に掲げる補助率を乗じた額以内で算定し、予算の範囲内で交付する。ただし、同表の第5欄に掲げる額を限度とし、1者1事業1年度につき1回に限り交付する。

（交付申請の時期等）

第6条 規則第4条の規定による本補助金の交付申請は、市長が別に定める日までに行わなければならない。

2 規則第4条の申請書に添付すべき同条第1号及び第2号に掲げる書類は、それぞれ様式第1号及び様式第2号によるものとする。

（承認を要しない変更）

第7条 規則第9条第1項の市長が別に定める変更は、次に揚げるもの以外の変更とする。

（1）本補助金の増額

（2）本補助金の2割を超える減額

（着手届を要しない場合）

第8条 規則第10条第1項第3号の市長が別に定める場合は、同項第1号又は第2号に規定する場合以外のすべてに係る場合とする。

（実績報告）

第9条 規則第12条に定める実績報告は、補助事業の完了、中止又は廃止の日から14日を経過する日までに行わなければならない。

2 規則第12条の報告書に添付すべき同条第1号及び第2号に掲げる書類は、それぞれ様式第1号及び様式第2号によるものとする。

（財産の処分制限）

第10条 規則第16条ただし書の期間は、減価償却資産の耐用年数等に関する省令（昭和40年大蔵省令第15号）に定める耐用年数に相当する期間（同令に定めのない財産については、市長が別に定める期間）とする。

2 規則第16条第4号の財産は、次のいずれかに該当するものとする。

（1）取得価格又は効用の増加価格が50万円以上の機械及び器具

（2）その他交付目的を達成するため処分を制限する必要があるものとして市長が別に定めるもの

（収益納付）

第11条 本補助金の交付を受けた者（以下「補助事業者」という。）は、本補助金の交付に係る事業により取得し、又は効用の増加した財産を処分したことにより収入があったときは、当該収入があった日から5日以内に、市長にその旨を報告しなければならない。

2 前項の場合において、市長がその全部又は一部に相当する額を市に納付するよう指示したときは、補助事業者は、これに従わなければならない。

（雑則）

第12条 この要綱に定めるもののほか、本補助金について必要な事項は、経済観光部長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成22年7月1日から施行し、平成22年度の補助事業から適用する。

表Ⅴ-3：鳥取市観光産業育成支援事業（平成22年度実績）

1 補助対象事業			2 補助件数（平成22年度実績）	3 補助率	4 補助限度額
1 観光施設改修に係る事業	快適観光施設改修事業	○高齢者、障がい者等が快適に観光施設を利用できるようバリアフリーに配置した環境の整備又は環境負担軽減に対応した整備を行う事業のうち、次に掲げるもの （1）施設内における段差解消、スロープ等の設置 （2）トイレ、風呂への改修 （3）手すり、階段昇降機の設置 （4）点字表示、ブロック等の整備 （5）音声対応装置の導入 （6）滑り止め防止、移動促進のための床材・扉素材への変更 （7）LED照明機器等の導入 （8）地デジ対応テレビの導入 （9）その他観光施設を快適化するために行う必要な整備	6件	1/2	100万円
	鉱泉源維持管理事業	○安定的に温泉を提供するための、鉱泉源を維持し、及び管理する事業のうち、次に掲げるもの （1）揚水ポンプの取替え、温泉貯留施設の改修等整備（メンテナンス整備は除く。） （2）温泉配管改修に係る整備 （3）その他安定的に温泉を提供するために必要な整備	1件	1/2	100万円
	温泉施設改修事業	○温泉施設の整備改修により魅力を高め、観光客の誘客を図る事業（事業費が200万円以上のものに限る。）	1件	1/10	100万円
2 観光客誘客・広報宣伝に係る事業	おもてなし向上事業	○観光客のおもてなしの向上に資する事業のうち、次に掲げるもの （1）観光情報サイトの整備・充実 （2）顧客満足調査の実施等 （3）研修会・講演会の実施 （4）その他おもてなしの向上につながる事業"	2件	2/3	50万円
	外国人観光客誘客促進事業	○外国人観光客が快適に施設を利用できるよう環境を整える事業のうち、次に掲げるもの （1）施設内における案内板の多言語化 （2）国際的に対応可能な金額決済システムの導入 （3）ホームページ、パンフレット等の多言語化 （4）有料通訳サービスの利用 （5）情報発信ツールとしてのインターネット整備 （6）その他外国人観光客誘客に効果があると思われる事業	0件	1/2	50万円
	観光商品開発・販路開拓事業	○観光客の誘客のための新たな観光商品を開発し、全国・全世界に向けて販路開拓を推進する事業のうち、次に掲げるもの （1）ニューツーリズム等による旅行商品・旅行ルートの開発及び販路開拓 （2）二次交通の整備を行い、各地の観光資源を結びつけるようなルートの開発 （3）外国メディアを活用したツアー企画商品の開発及び販路開拓 （4）鳥取の自然、食、伝統、文化を再認識させるような観光商品の開発及び販路開拓 （5）その他観光客の誘客に効果があると思われる観光商品開発及び販路開拓	2件	2/3	50万円
	観光客誘致イベント事業	○市内で、観光客の誘客を目的としたイベント等を開催し、宿泊客の増加や本市への誘客を図る事業のうち、次に掲げるもの （1）「砂の美術館」と連携して取り組むイベント、企画等 （2）鳥取の食材を活用したイベント等 （3）その他観光客の誘客が見込まれるイベント	10件	2/3	100万円
	観光鳥取PR事業	○県外で開催されるイベント等を通じて、本市の観光資源（料理、伝統行事、伝統工芸等を含む。）をPRすることにより、観光客の増加を図る事業のうち、次に掲げるもの （1）鳥取の観光資材や観光資源である物産等の販売及びPRを行う事業 （2）県外又は海外の旅行代理店に対して営業活動を実施する事業 （3）鳥取の伝統芸能、工芸等を広くPRする事業（経済産業大臣、鳥取県知事又は鳥取市長が郷土芸能・工芸品として認めたものに係るものに限る。）	2件	2/3	50万円

鳥取市観光協会コンベンション開催支援事業補助金交付要綱

（趣 旨）

第1条　この要綱は、鳥取市が定めるコンベンション開催支援事業補助金交付要綱（以下「鳥取市要綱」という。）第4条第1号の規定を受け、鳥取市観光協会が交付するコンベンション開催支援事業補助金（以下「本補助金」という。）について、必要な事項を定めるものとする。

（交付目的）

第2条　本補助金は、鳥取市における各種コンベンションの開催を支援することにより、鳥取市におけるコンベンションの開催を促進し、交流人口の増大による地域活性化を図ることを目的として交付する。

（補助対象事業）

第3条　本補助金の交付の対象となる事業は、別表第1欄に掲げる事業で、次の条件を満たすものとする。

（1）鳥取県以外の広域から参加者が参集するものであること。

（2）市内の宿泊施設に宿泊する県外在住の参加者の数（宿泊日数を乗じて得た延べ数とする。以下「延べ宿泊者数」という。）が、別表第4欄の範囲であること。

（3）興業又は営利を目的としたものではないこと。

（4）宗教活動又は政治活動を目的としたものではないこと。

（5）公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがないものであること。

（補助対象者）

第4条　本補助金の交付の対象となる者は、別表第2欄に掲げる団体とする。

（補助対象経費）

第5条　本補助金の交付の対象となる経費は、別表第1欄に掲げる事業の区分に応じ、同表第3欄に掲げる経費とする。

（補助金の算定等）

第6条　本補助金は、別表第1欄に掲げる事業の区分に応じ、同表第3欄に掲げる経費に10分の10を乗じて得た額と、同表第4欄に掲げる延べ宿泊者数に応じた同表第5欄に掲げる額とのいずれか低い方の額を、予算の範囲内で交付する。

（交付申請）

第7条　本補助金の交付を受けようとする者（以下「申請者」という。）は、あらかじめ補助金交付申請書（様式第1号）に次に掲げる書類を添えて鳥取市観光協会会長（以下「会長」という。）に提出しなければならない。

（1）コンベンション開催事業計画書（様式第2号）

（2）収支予算書（様式第3号）

（3）その他会長が必要と認める書類

（交付の決定）

第8条　会長は、本補助金の交付の申請があったときは、その内容を審査し、本補助金を交付すべきものと認めたときは、すみやかに補助金の交付決定を行い、補助金交付決定通知書（様式第4号）により申請者に通知するものとする。

（補助事業の変更等）

第9条　申請者は、本補助金の交付決定（この項の規定による変更承認を受けた場合にあっては変更後のものとする。以下同じ。）の通知を受けた後において、申請にかかる事項を変更しようとするときは、あらかじめ補助事業変更承認申請書（様式第5号）を会長に提出し、その承認を受けなければならない。ただし、補助金の増額を伴わない軽微な変更についてはこの限りでない。

2　第8条の規定は、前項の承認をする場合について準用する。

（実績報告）

第10条　申請者は、補助事業を完了したときは、その日から14日を経過した日又は本補助金の交付決定を受けた年度の翌年度の4月10日のいずれか早い日までに、補助事業実績報告書（様式第6号）に次に掲げる書類を添えて、会長に提出しなければならない。

（1）コンベンション開催事業実績報告書（様式第7号）

（2）収支決算書（様式第8号）

（3）コンベンション県外参加者名簿（様式第9号）

（4）その他会長が必要と認める書類

（補助金の額の確定）

第11条　会長は、前条の規定による報告を受けたときは、当該報告書を審査し、必要に応じて調査を行い、補助事業が決定内容等に従って遂行されていると認めたときは、交付すべき本補助金の額を確定し、補助金交付額確定通知書（様式第10号）により申請者へ通知するものとする。

（補助金の交付請求）

第12条　申請者は補助金の交付請求をしようとするときは、補助金交付請求書（様式第11号）に次に掲げる書類を添えて会長に提出しなければならない。

（1）交付決定（変更交付決定）通知書の写し

（2）額の確定通知書の写し

（帳簿の備え付け）

第13条　申請者は、補助事業に係る収入及び支出を明らかにした帳簿、書類等を整備し、これらの書類等を当該補助事業が完了した年度の翌年度から起算して5年間保存しておかなければならない。

（補助金の交付取消）

第14条　会長は、申請者が補助金を他の用途に使用し、その補助金の交付の決定の内容又はこれに附した条件に違反したときは、当該補助金の交付の決定の全部又は一部を取り消すことができる。

2　前項の規定は、補助金の額の確定があった後においても適用があるものとする。

3　会長は、第1項の場合において、当該取消に係る部分に関し、すでに補助金が交付されているときは、その返還を命ずるものとする。

附　則

この要綱は、平成23年4月1日から施行する。

表Ⅴ-4:コンベンション開催助成金制度(鳥取市観光協会)

種　別	延べ宿泊者数	上限額	備　考
大会・会議・集会・研修会及び企業コンベンション	25～49人	50,000円	※補助金にあたっては、行政からの補助金の有無、開催地、宿泊地などの条件あり。 ※鳥取市観光協会助成金制度と(財)とっとりコンベンションビューロー助成金制度の重複利用は不可。
	50～99人	75,000円	
	100～199人	100,000円	
スポーツ大会など	25～49人	50,000円	
	50～99人	75,000円	
	100人以上	100,000円	
合　宿	25～49人	25,000円	
	50～99人	37,500円	
郷土芸能出演に係る事業	25～199人	25,000円	※鳥取市の郷土芸能で、会長が認めるものに限る。
	200～999人	50,000円	
	1,000人以上	75,000円	
参加者送迎に係る事業	25～99人	25,000円	※鳥取市内に営業所を置く会社のバス会社等を利用等の条件あり。
	100～199人	50,000円	
	200～999人	75,000円	
	1,000人以上	100,000円	

資料:鳥取市

表Ⅴ-5:コンベンション開催助成金制度((財)とっとりコンベンションビューロー)

延べ宿泊者数	交付金額				
	学術会議		その他のコンベンション	スポーツ大会	合宿
	全国規模	その他			
100人～199人	200,000円	100,000円	(100,000円)	(助成対象外)	50,000円
200人～299人	300,000円	200,000円	200,000円	100,000円	100,000円
300人～399人	400,000円	300,000円	300,000円	150,000円	150,000円
400人～499人	500,000円	400,000円	400,000円	200,000円	200,000円
500人～999人	1,000,000円	500,000円	500,000円	250,000円	250,000円
1,000人～1,999人	2,000,000円	1,000,000円	1,000,000円	500,000円	500,000円
2,000人以上	4,000,000円	2,000,000円	2,000,000円	1,000,000円	1,000,000円

※対象は鳥取県内で開催される参集範囲が中国地区以上の大会・会場です。

観光白書2011
平成23年6月

編　集　鳥取市観光コンベンション推進課
　　電話（0857）20-3228

発　行　鳥　取　市